を指編して前野会の前番の不能で はい所以を強調し、 能験が離れる に及んで感慨の機か見て他の機理 になんで感慨の機か見て他の機理

せの態度は歌順に重大の影響を繋

である。 の意志の有無な質したものと解せ の意志の有無な質したものと解せ 立無政治を確立し民意の暢達を 立無政治を確立し民意の暢達を を行ふためには強き決心を持つ

滿鐵社員會

見を励んで人かいはすりる。

の格

網の別名ら

聯合會會自長

してゐる、之は首相が議会

解散の決意ありや

藤氏の質問と首相の答辯

阁僚間に一

豫算委員會に主力

る政策を盛ら

一間一答の狙び打筋製造を以て政府に迫るが、本議館の中心間隔だるべき壊殲脈縁の縁始末に關し政大会を著資料の振用な要求しただけで終り、二十六日より本條的の質問戦に入り本餘時に対ける無限的日本の大会の北の散撃 に入ったが、この日は東一日であるため高。蘇樹の散射に決いて康豊能議会には、一直日教図通一衆議院の散射を表して、この日は東一日であるため高。蘇樹の散射をの説明に決いて康豊能議会という。

豫算總會が關心

的質問戰を展開

る球形、球気管の正面衝突さなるか、球気管内部の内粉膜大を惹起するが如き結果を摂来してる球気管の追に燃尿にし影響すべく撃がされ、球形、球気管に如何なる極寒が纏らされるか、は球形を攻め落さんこする策を執るべく、球形が之に難し如何なる方策を以て臨むがは床交響と球形を攻め落さんこする策を執るべく、球形が之に難し如何なる方策を以て臨むがは床交響

のさして欧界職心の修さなって

開しては満國軍は越より騰東東されが近における日系軍人線器問題における日系軍人線器問題に

兵の傷め

てゐるもので、この態態なる外蒙

は経験される外蒙

地であるためで、この河口な占領とこれはボイル湖が響高な魚類の産

の種外撃兵の済州國領土内へのんさして越境とたものであるが

関東軍はこれまで寛大な態度なって、 大権左の如く動である 大権左の如く動である 大権左の如く動である

政府、政友策を秘め

日滿兩當局重大視す

察東問題は

は不可吸、不住略の履動を以つて

擴大せず

陸軍當局觀測

事件頻發

使嗾に

ソ聯側の外蒙兵

これと應戦、ハイラルよりは警備軍を増援中である、右戦艦の綿巣日系戦人権尾中尉及び兵一名戦が、下土一名艦が、所附近の外蒙古兵の有無な視察の為に軍事教育本多中佐以下十一名が該地附近に接近するや外蒙古兵の一齊射撃を受けい、解附近の外蒙古兵の有無な視察の為に軍事教育本多中佐以下十一名が該地附近に接近するや外蒙古兵の一齊射撃を受けい、解別が一般をはボイル湍渡場の河口をは有せん為めに湍洲國境を恐して使人し、九日ハルハ河、ウルシユン河、チャリース河三河月八日外蒙兵十數名はボイル湍渡場の河口をは有せん為めに湍洲國境を恐して使人し、九日ハルハ河、ウルシユン河、チャリース河三河月八日外蒙兵・数名はボイル湍渡場の河口をは有せん為めに湍洲國境を恐して使人し、九日ハルハ河、ウルシユン河、チャリース河三河方、明ち日、東兵の不法射撃により溝洲帝國は國境不安一構の為め重大なる決意をなすに致つた、師ちつまれた。

滿洲國途

に重大

大決意

國境不安

掃のため

(刊日)

減民政部大臣

連絡中職任の縁定である

車司令部發表

が宋哲元軍操薬に 駐米

宋軍掃蕩理由 使館發表

官より會内の現況な説明あ

う思い切ったや

二十四日左の進念を製の大智元軍で我軍の衝突を進載だ、関境内を進聞を入事で我軍の衝突を進

室において開館、水

質問はへ引きし

記されずにはるな

それを言つてはいけないとい

今日一日なく

さ、義文は連切つた。

になるさ

十四日早朝より東 中じつよわり、わ 中じつよわり、わ 中じつよわり、わ 中じつよわり、わ すべく攻撃中で

・五日酸園通りわ

不法射撃に警備軍増援

問題の前途はなほ紛糾を見れない

閣僚席にま早くも岡田首相、高橋

| 東京二十五日被

一十五日午前九時歌あじ 宗爾氏 (正金 | 日支店支 一氏 (関東局替派) 同上

それが銀になってならず

ないよ。しかし、自分ないのだよ ぞ、生れてはどめてのこさですも

郁計必員會

説的をなず、

幹線道路等を協議

機である方につき清水土木線域に

あられないやうな無接が、一般

版大 進告

100人 一円六〇 (約二十日乃至三十日近) サ五元人 一円間五

學國際小

永見 部隊東栅子攻擊 曲に急追

世三日和泥漑を閣談せらめた永 勝子の蘇を捻落

し、おかわさまが、

さつきはうつむいた。

出直して來られる?」

「雕つて來る?そして、すぐに、

の遞相追撃 **宣問委員會提議か** 鑛業監督署

て、事務省かわが勝工省にて経験しく総立事務解析の遊びに至ったのく総立事務解析の遊びに至ったの

民政少壯派も硬論

十五日午前十一時安東週過幅

木勘十即比(赞口醫祭署長)

機の別名らしい。 は、さつきは、競っほう皆いな人とは、 は、 なんにもないわ」・ とは、 なんにもないわ」・ ない。 とは、 なんにもないわ」・ は、 なんにもないわ」・ は、 なんにもないか」・ は、 なんにもないか」・ は、 なんにもないか」・ は、 なんにもないからいました。 「一そ、一生、僕三一人ツ切り

防止

機防的に用ひて最も適 を関する。

代表的 結核新藥をして

東京帝國大學教授 票等排出 故高橋順太郎氏]協力 餐票排出 故高橋順太郎氏]協力

三上於第吉

二郎書

本青春

(104)

民政署管內

會長會議

ずにすんだのだけれざ

質塚劇場全焼

和九年上陸勝三十七萬一千百九人、前年より四萬八千四十七人の電、

野門三昇降機に

挾まれ瀕死

にに

ール改組

飛び乗りそこねて

取くも一部組合 は世界にているんな で注目されてゐ

一上陸一九、六八六人、乘 一上陸一二、一四〇八人、 一上陸一二、一四〇八人、 一上陸四八、五八一人、乘

淅洲景氣を語る埠頭

萬を突破

連港の上陸者

荒鷲の

星ケ浦海岸御散策

星乃家を出御

星ケ浦を御散策遊ばさる

滿洲國皇帝陛下

お召自動車で旅大道路を一路御師

一氏の墓前で

殺害者の死刑を執行

、午後二時再び

間に満洲國語を聖及せんさ

新京放送局開設

が休用され一九二八・九年には歌歌の恭願と五色共和願が、題に一批一九二八十年からは形天的日かと恭修

廢し

滿鐵農務課が講習會を開催 郷土藝術創造

が、自働式のため、

今眠"

たものである

秘密の吸煙所で 郷出所禁吉巡査に取井子に巣喰の麻場のでは人会高に 満鮮人に麻酔劑密賣

下に二十四日午後三時三十分から同所衛生科展別玉機三博士の人満国の洲の水で熱浄地狀朦朧ノの漢国の

廣告部電空四四九一

.日期

至一月廿四日

B

活

日期

利斯昭 日活

(一人一枚限り)

詳さに語る 満洲の水を

正月與行超記錄的大成功

正月興行超記錄的大成功

謝恩特別優待券

謝恩特別優待券

ばいかる丸二十六日午

にれたま、上昇したので途に外 原の緩骨にはさまれこの懐事を 見るに至つたものである(寫真 まれた箇所)

新型・新製品を加へて…

正

フィルム化する、即

宴

會は

済的です

S

ろ

は

便利で經

人妻の家出 市内沙沙口 大きによる十三日理金二百國を持つたま、無際家出し最近市内遊館でたま、無際家出し最近市内遊館でたま、無際家出し最近市内遊館である。

出前は特に迅速

ろ

料理人、仲居も出張致させます

部

電話(2)七七九六

黄節氏化表す 『北平二世の日登順通』北平大學園文學教 物質部氏は老衰解に電影網な佛教 と二十四日観光ました が川運平氏追悼式

ルフイリム(十六枚撮)

面滿洲國皇帝陛下精思是正写: 晴風の西北

(日六十二)

ラ界。最高峰

25₈_31₈

札の 御見逸しなく御利用御来店の程願ひ申上ます。然も蔵ザラへ同様の大擧仕です。此の機會を何 割 割

此の機會を何卒 **遼東百**價后

0 S そら E

精力のS

講同校 (株) 大学用力を設備の供、相談できないである。この結果に関連手工十名を でダンス界に注きれてあるが、関下長川大 でデンス界に注きれてあるが、関下長川大 でデンス界に注きれてあるが、関下長川大 でデンス界に注きれてあるが、関下長川大 でデンス界に注きれてあるが、関下長川大 で新可さるれば大連市内 同なが増加する。 第六回木曜講座 優風味なる ジャム 爽やかな 中書商店

アラハタ ママレード

八 十 十

階下八十錢の處

の通り割引致します せき は

の御愛顧に酬ゆるため特に左の優待券御持夢の方に限り次外ありません、茲に正月興行の最後の週に當りまして日頃外別の興行中は連日滿員、超記錄的大盛況を呈し誠に感謝の正月興行中は連日滿員、超記錄的大盛況を呈し誠に感謝の 超ウト米 次大特 フキ浪主内作アー曲 演傳

併し幾度でも簡單に どれでも當然………… とれでも當然………… 研ぎさへすれば再び 唯てのバレーばかり 新しいステキな切味になるは V 切味 自働研安全剃 刀

VALET"

Safety Razor

二十二百函書私連大

テッサード3・ 代類店 舶來ケース・ザイススクリン付特殊距離計レンズ距離聯動装置付テヴサード3・5 付 奉天與東軍軍裝品酒保

御用達

店理代溯滿全社會刀剃全安研働自

をすましたから」 を整成は、何か思ひ歸るやうに とを撃めて、山門を出た。

存じます。いはんや、砂歩の修行をつき踏んで、これから第二歩のは、われながら日昔といるでする。

動行の後で、お別れ

◇ 花婚の寝言◇ 松竹瀬田の金崎鑑、下加茂より◇ 花婚の寝言 ◇ 松竹瀬田の金崎鑑、下加茂より様は五所平之魁、観田盛子、小梯十九二、繁藤牽蝉、恐部子等の養紅連中が勝減してゐる、大選中央館に上映、高真は林長二郎の花婿ご川崎弘子の花嫁)

H

修行の山を下りて十年回の第一 をだつた。気しぶりで観覧は人間 の中で脳つたやうな温か味を抱い て脳つた。

、きれいに掃かれた青蓮院の、きれいに掃かれた青蓮院の水連れ腸が映

「まさか、この儘、お数足のおつ

(110) 花治

域の内の轆顱へ、

だますがは、縦髪御磨、よう喉せ どますが、髪父にも弟にも、から

世でうぞ、お引きさり下さいまし」「御覧じませ」

「さすがは、縦髪御際、よう囃ぜ おい」

「さすがは、縦髪御際、よう囃ぜ おい」

「さすがは、縦髪御際、よう囃ぜ おい として、寒門の方へさ、世歩にざ、 うちを覗いた蜒髪の眼は、凝がいるのた、寒門の方へさ、世歩にざ、 あたりのよい草壁の綴に小脳を回ばいてあった。 なが、そこらに、二、三線巻 なる老法師こそ、綴れらない、壁のの桜が、そこらに、二、三線巻 父の総織なのであった。 上事練挑音樂會 ログラム決定

性器城の方が、あり

の戦性を校の新しき試みさして各戦職堂に於て儲されるが大連戦ーンドリン・ハーモニカ音樂會は戦かとして各 二十六日夜七時開始 れる映識に出來てゐる一8一

10年 (本学) 「日本版 (本学) 「日本版 (本学) 「日本版 (本学) 「日本版 (本学) 「日本成 (本学) 「日本成 (本学) 「日本成 (本学) 「日本成 (本学) 「日本版 新興に入社

● の野門壁校の網しき試みさして各の野門壁校の網しき試みさして各の指揮は伊藤十五郎、満足海響の指揮は伊藤十五郎、満足海響を上三十錢であるが監査の選奏曲目は左の如くである。同意樂校生徒」

短篇ニュース

の三大祭の一種単祭」シャー日はオープンセット

語ーズーリシ語物花 草 壽 福 演主枝津美松久・みほな川江



並木鏡太郎監督 場場の 場場でで、木味津三 日 滋 男郎三 日 選 男郎三 見逃せぬ興味篇 特別出演 一等別出演 一等 一時 一十二十二章 一章 一章 一章 一章 一章 一章 一章 一章 一章 一章

製圖

8

内田洋行 大連市連鎖衛

の料金はル大時期 并三

錢切

0)

店貨百東遼 日六日より出一日ま

の待ちかねの

白龍酒台龍

●演主劇代現回—第清田澤● ンラムー木作吾田

世も飲冬 好の

贈答 品

中一二 一 打打打 打 入入入 入 化粧凾は

は

社會式株酒麥鱗麒

名島兒鹿

で此そと 櫻島大

是非御試食の程を

消化絕大

形花の一隨界浪流女



連

群を拔いての花形揃・人氣の渦巻

奉天の蜜柑取引

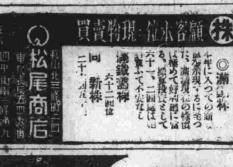
(多天の話) 郷新継馬では問訴、一性を振つて歌帳、魅子城一萬五千宮の選明あるものに新と多大の機 (五百車)の無覚輸送を行ふ事の避難を登録の観ぎに使り済消盛 さなり二十四日より酵婚と三月末 (の選明あるものに新と多大の機) まで横行をなず眺慮である。

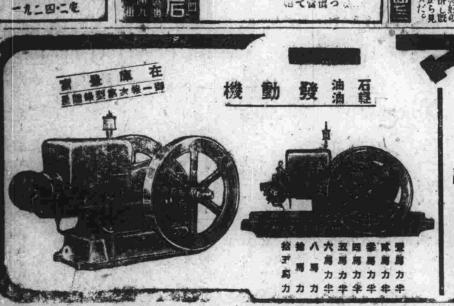
對滿經濟策と

高橋財政の再檢討

軍需インフレと放漫財政

院医原桐





海標金

何でも御頼殿で御賀尚に贈じます理論で實際さた間は小株の事なら短 順 間株式 投 実 相談 食株式

社式 哈爾賓一遊街一本天連市山縣通り二一 山岡蒙動機工作所 四二五三

東軟西畑

麻袋・ 塵地情報は 戦十六分一高 ・ 大田 一留 上方高さ 原棉保合 本事へ ・ 大田 一留 上方高さ 原棉保合 本事へ

四六八拾拾或家參或士臺

改良せば輸入増加 の混合飼料 滿洲特產物座談會日 京東鐵澌

滿洲配合飼料の輸入激増に件ひ内

實行法研究

通關事務圓滑を圖る

三者の懇談會開催

商議が改善要望事項を纏めて

日滿貿易に重大影響

ソ聯石油は不振

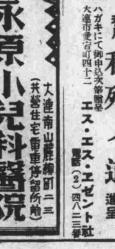
年下半期の業績

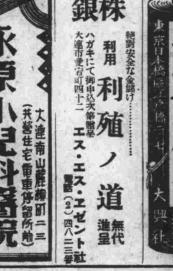
麻袋聢り

格一〇、大機九六三、同新格一〇〇、 、同新七七、流逝一八五、 、同新七七、流逝一八五、 、同新七七、流逝一八五、 、一五八、滿 本四九五、湍不動六八、大陽

卸相場(計)

11000





滿鐵本年度起債

神戸日米 三回 元券公室

滿洲銀行業

屋河三

電子で加州せ番

株米相場極意全 進無

現物 110~20

保を害するものでな 様に最近支那經濟界に 一大動搖を與へたのはアメリカの銀政策 であり支那の在銀はであり支那の在銀は であり支那の在銀は であり支部の金がちるかち として流出し金 のであるかち をしてあるのであるかち はでありてあるかち として、当日の銀 ののののののののののののののののののののののののののののののでな

何故抗議せぬかり

芦田氏の質問と外相の答辯

の銀政策に

古支兩軍の衝突

るものならば誠に結構でも審議會及び調査局が之に担したが今回政府の計畫せら関務院を設け恒久策の決立関係を設け恒久策の決立関係を設け恒久策の決立

廣田外相

大見得を切る

争は

度田外相 一、アラジル巻号 ではない ではない ではない ではない ではない

哲元の態度否

八政府の指令で動く

抵抗せん

の在任中

少難の秋國運の進展に貢献せん の進展に貢献せん

院本會議は午後一時二十分

日

氏一蹇道山

るかも知れれ、二、常設委員制 間面提唱の画務院さば違ふが 画局提唱の画務院さば違ふが

の如く野支、野ソ

『東京二十五日参阅画』二十四日 の衆議院康第委員會は質問の第一 の衆議院康第委員會は質問の第一 をこして大口喜六氏さ各様の間に たの間答が行ばれ正午散會した 大口氏 財政の東支均衡を顕 るには軍事費を削れば一番簡単 だが、満洲事件費も軍艦建造費 だが、満洲事件費も軍艦建造費

居 高橋蔵相 時局医教養は一時の悪急策さ考へてゐる、この」の應急策さ考へてゐる、この」時の手當が医教事業であつて、目的を達さてないさいふが三年間相當の効果を收めてゐる 間相當の効果を収めてゐる である、政府は農山漁村の苦し

山道、芦田兩氏

東スたる開 税 の 殆 ど全 取入たる開 税 の 殆 ど全 取入たる開 税 の 殆 ど全 類は 日本人の支拂ふ ころである、然るに經濟上の かった。

得意の長廣舌

外相、藏相大童で應戰

を答べ、別歌の如き 高橋 版版 の観念に基き行はれてゐるが諸 の観念に基き行はれてゐるが諸 の観念に基き行はれてゐるが諸

新計畫

樹て

旨を述べ六時二十五分散会した

人口氏の質問

東京二十五日 國通 二十六日の 国面 二十六日の は本會議休み 未 議院 は午後一時本會議 を開き政府提出の法律案六件を上開き政府提出の法律案六件を上程、委員附託さなら時間があれて通告順により綱和問題 て松村線三氏の質問を觸行一方年前十時から強翼總會を開き大百十時から強翼總會を開き大百十時から強翼總會を開き大百十時から強翼に

外國たる満州國を通じて資本の外國たる満州國を通じて資本の方にはて含蓄深き言葉で敬服する、思ふに満洲貿易の七割內外は日滿貿易を割內外は日滿貿易を表して占められ議洲の企業、民事に日本事業家の手によらざるはなく、満洲國第一の

本と全然異り満洲國この本と全然異り満洲國この取引額が二、三割に過ぎぬ中取引額が二、三割に過ぎぬ中取引額が二、三割に過ぎぬ中のの知言は中國にのみ利益を強力を、不便不利甚大にして不便不利甚大にして不便不利甚大にして不便不利甚大にして不便不利甚大にして必要慮に堪へ以、異に南京政府ですら満洲に金本位を採用すれば是が使用に慣れぬさ言ふも銀本位が使用に慣れぬさ言ふも銀本位がある。若によりを本位を採用すれば是が使用に関れぬさ言ふも銀本位を採用すれば是

は経線祭は多数流通して居り金に経線祭は多数流通して居り金ににれた済利さすれば彼等は置きれば日満経濟プロックが高唱されば日満経濟プロックが高唱されば日満経濟プロックが高唱されし際間一建前の制度の採用を忠告しなかった怪しむ

たのであるとは、一般に対したない。の際直に質が識であると、一般に対したない。というないない。

満洲における幣州 では、自分も隣洲 には、自分も隣州 には、自分も隣州 には、自分も隣州 には、自分も隣州 には、自分も隣州 には、自分も隣州

むんろ國内に於け

當分銀本位制を支持

山道氏の質問に滅相の重要答辯

常制の健全なる無 が整制を同一に はが整制を同一に はが整制を同一に が整制を同一に

同氏を持ち上げ、別頭の如く歌支 に今日の重大時扇に對すべき決意

相場を人為と

世域もなく職然してゐたものでこれがため述て赤葉を構設させる繆果さなつたので賦乎さして動力を してないので抗議の 作の苛斂詫乳を発れる為め真三 満洲國 政府に保護方を機関した、これがため外 蒙政府は昨年来しば では外影政府の有力な財滅に充てられてゐたが満洲國政立後滅民は同地が満洲國鍛在なを知り外歌政府の奇斂詫乳を現れる為め真三 満洲國政府に保護方を機関した、これがため外 蒙政府は昨年来しば は満洲國常局が極めて重大観し二十五日ハイラルから満洲國東を同方面に集結し赤葉を徹底晦に緊護 は満洲國常局が極めて重大観し二十五日ハイラルから満洲國東を同方面に集結し赤葉を徹底晦に緊護 は満洲國常局が極めて重大観し二十五日ハイラルから満洲國東を同方面に集結し赤葉を徹底晦に緊護 は満洲國常局が極めて重大観し二十五日発至急報』 オイル湖北方地區における燕葉の嶋盛怪入事他

本位採用と

加藤外科医院



で 製 で 製 で 製 で 製 で 製 で 製 で 製 で 製 で 製 で しょう マード しった 高 が 一 で で は で か か で で か か で で か か で で か か で で か し で か か で で か し で で か し で で か し で な し で か し で な し で か し で な し で な し で な し で な し で な し 事分會では何態鉄を中心に二十



名方文本 屋店店

急電 を飛ばら一方栄哲元







けふの兩院

日六十二月一 來 出 中會 編 輯 報 資料 田

軍司令官公電

清潔宮と坤寧宮 (清宮室(七)… 日 縄 自 縛 の 支 那 (ロ)… 青寧宮と坤寧宮 (清宮室(七)… 大那新文學運動の展望(七)… 大那新文學運動の展望(七)… 大神寧宮と神寧宮 (清宮室(七)… 大神寧宮 (古)… 大神寧宮 (古)…………

本しのも

美麗裝釘八百百 定價金參圓

帯州國財政部宮脇賢之介氏撰著機・大好評理に 果 待然

滿洲國軍實

赤軍を徹底的撃退

越境事件重大化す

| 日本述べ、更に無野に重り協康なては近く東郷局長で電見の上次。| 定する事さなつた、東郷局長で電見の上次 | 東郷局長で電見の上次 | 東郷局長に東郷の原連かに協定程草にか、り き総速しカズロフスキー氏も全く | 東郷局長に | 東州局長に | 東州局 | 東州局長に | 東州局 |

を く事ごなるべく午後五時四十分会 見を終り辭去した なほ本日の會見でカズロフスキ 一氏はソ側従業員の機關(消費 組合その他)處理に關し提案し

をかた北級に 関心本関政所より正式承認し来り 退職ソ関従業員の恩給支援を簡 便にこ日本側の主張通り原給 北鐵讓渡後の

對滿積極方針

中意對策に腐心す

関語ではそのま、起工命令を設定して方高等技術的意ととして方高等技術的意ととない。 を行うのであるが記載の都を設計した。 とたものであるが記載の都を設計した。 とたものであるが記載の都を認定した。 とたものであるが記載の者を認定した。 とたものであるが記述した。 とたものであるが記述した。 とたものであるが記述した。 とたものであるが記述した。 とたものであるが記述した。 とたり、 とたり

軍を動かしてこれが阻止な計ら入れる機東軍司会官プリユッヘル粉(大の機乗車司会官プリユッヘル粉)

代表無事處と協議の上北鐵護液後の野湍洲積極方針さして 在端赤軍組織の擴大強化、青年在端赤軍組織の擴大強化、青年在端赤軍組織の擴大強化、青年在端赤軍組織の擴大強化、農民武装運動の擴大強化、農民武装運動の強化、郷、市、省に臨時政府

民會經營小學校

補助金問題 十年度も滿織に支給を交渉

一大修正の急務

ショットウエール氏の演説

ニー總領事設外務省着電によれば、 資本金は二子

チムソ

1

政策

日濠通商條約

今月末交涉開始

に打合せな行う! に対合せな行う!

新丛

設會社計畫

今井田總監下關で語る

添洲移植の

の状態は音人か満洲在住者

が、飲中面白い對照はプラ

東力では充分な河川並びに関係部 ここになる響で、要には進水込を 機が行はれざるため本年新にに騒 終へ江防艦隊に編入される悪びで 機が行はれざるため本年新にに騒 終へ江防艦隊に編入される悪びで 大腰の最新破艦三髪を駆送するこ あるがこの外眼車、水上飛行機等 でに決定、日本より優秀なる魍魎 も財役及び回場艦隊に編入される悪びで

滿洲國の江防艦隊充實

新砲艦二隻を建造

者表彰式

選を職 るこさな

・中心に極々協議 時より民政署會議室において関かし日満郷便物の速 に對する表彰式は二十五日午前九

自治行政功勞

十時より開会の鎌定である

附屬地境界 郵便物な

新京で で速達 日滿當局會議

民政部議争可長に二十五日午前十大臣に随行して漢日中だつた清水大臣に随行して漢日中だつた清水 岩佐警務部長に難行して一時ひかりで安東通過北 清水總務司長歸滿 通過北行了

十五日午後二時五十分養殖車で静中五日午後二時五十六日登園通温を順本東に出版中だつた森島郷飯事は二京に出版中だつた森島郷飯事は二京に出版中だった森島郷・領事婦任

高量車營業所支配人 食量車營業所支配人

端的に表現するクールクリーム近代女性の要求する明朗美を

展ケ浦ヤマトホテル支配人 全量車繁業所副支配人 上中 芬

の自然に地肌を白く美しく質時迄も若々しく輝く B夕の粧ひにサラツト快い番ヤケを防ぎアレを止

聖器は難く

でニングクリ

戶戶門門

本舖東京中込

田端

Joy of the Tasto 南國風味の 世界各國酒類、食料品 女王 II,

建艦計畫の完璧を助 が誤り傳へられたものであらう 物質、田中爆胺管療を選挙す情の調査を委嘱したの た受けたので対非 斯かる事質なく、以前同氏に個 リカンペラで開始 斯かる事質なく、以前同氏に個 リカンペラで開始 リカンペラで開始 は するが如く東京方蔵より離へられ 日縁通測條約維結 マラに向ふここ 移覧、田中爆託 ので村場 產異動 紹につき激洲政府 なつた 解熱鎮痛新剤

金四十銭

萬蔵に送られ

本書販友館の影響事代等に鑑み趣 不書販友館の影響事代等に鑑み趣 が書きの歌歌機を開たる海軍技術 動計畫者の歌歌機を開たる海軍技術 かけった こと、なり二十五日院内閣であること、なり二十五日院内閣であること、なり一十五日院内閣であること、なり一十五日院内閣である。

近く第二回開催 三井物産代表取 の知し くであるが引渡 き行はれた異動左離殺川村員次郎氏 中村

會無事散會

のしぶしふ く効く夏にみ痛 社會業質本日 連大 元何弘

通關事務懇談

調查課長 會計樂長

知事の萬歳を三唱とた野甲に際し米岡市長の登壁で大場

米内山南部長以下全職員条官長、樋口院長を始め

業務課次長 大塚勝之丞

人江次長招宴

_

廻り 豫防で大打撃

関東州駅田中帰産課長は來る二十一 政部順間でして高橋艦吉氏が就任 田 中 詞 長 上 京 【新京二十五日妾國通】滿洲國床

高橋氏顧問は誤傳

本に を関いで 変配を見せず午後六時戦會したが 変配を見せず午後六時戦會したが 変配を見せず午後六時戦會したが 変配を見せず午後六時戦會したが

甘井子、

夏家河子附近

道路

の開鑿は可決

窓肩を開いたが隣 窓肩を開いたが隣

市内幹線道路は更に委員會で

昨日の大連都計委員會

かりながら一切の 農産民の困惑その 農産民の困惑その

機に遊じ一年去

者は一日も早く特産機

も可決確定も 近における道路開鑿の件は何れ 近における道路開鑿の件は何れ

根本解決

注催で二十五日午後六時から/青 に職要といいでは、旅順市長の合同 に対して、旅順市長の合同 昨夜旅順の盛宴

物(銀建)

張侍從武官長、八江宮內府永長 下、高木秘書官長、維尚書府秘 長、高木秘書官長、維尚書府秘 長、高木秘書官長、維尚書府秘 長、高木秘書官長、統尚書府秘

を掛い鑑賞を張つたが際歌さしてを掛い鑑賞を張ったが際歌さして ・ 出島国徳兵大隊は、米郎市長 ・ 参列勝した 一大四〇 一三九五

川県小庭りながら保合商財であ 料不冴えに場面は乗替へ物旺ん 参 票 小 聢 り

日本各地名産

大学社権務部人事際迄自唯履歴書 九野社権務部人事際迄自唯履歴書 大学社権 、 集金人、 檢針人 (中等學校卒業程度) (中等學校卒業程度) 總務部人事課 正改の號番話電 になりましたからどれる二十八日より らどう ラぞ御利用願ます

♥ ♥ 商人の主張 相 迎數費支 內以行十五

閑散保合

竹下長宮歸京

後場市況(甘五日)

の概本業解決のため職東局の意 のが、右は本単三月なもつて解製

なば直に 静脈する 答

蘇油賣行減退

『奉天二十五日養國通』大西逸門 を良の努めたが北級護波突徴成立 が良の努めたが北級護波突徴成立 が良の努めたが北級護波突徴成立 では、下半期において記貨の では、下半期において記貨の では、下半期において記貨の では、下半期において記貨の では、一時年同期に十二度 下半期の線質上高に僅かに十二度 下半期の線質上高に僅かに十二度 下半期の線質上高に使かに十二度 下半期の線質上高に使かに十二度 下半期の線質上高に使かに十二度 下半期の線質上高に使かに十二度 下半期の線質上高に使かに十二度 東州内及び浦獺沿線における日東州内及び浦瀬沿線におけるものだらうか、職 対でよ。 を表がごれだけの増加を示して本人がごれだけの増加を示して を表が、職者よ、滿郷消費組合 関東艦購買組合設立前及び設立 関東艦購買組合設立前及び設立 関東艦購買組合設立前及び設立 関東艦購買組合設立前及び設立 のあるが、職者よ、滿郷消費組合

ル派遣の民間經濟使節は、

同時に今や数

實議所に依つて人員の銓

日伯關係の

社

じめるに至った。以で商工業

移民的教訓

◆各組合設立前までは官公吏や滿 を強んだ筈だ、奉職中の友人な を強んだ筈だ、奉職中の友人な を強んだ筈だ、奉職中の友人な を強んだ筈だ、奉職中の友人な てゐたではな

北鐵讓渡協定

來週早々

から起草

正式調印は三月初旬

局等技術會議新設

時に方つて國政連

人が發展してゐる い護にのみ裏念し 日本人が幾人

用に富る官公吏が自己機関のみ を考へて消費組合を設立した。 でに業績も基だしいものである では、実績も基だしいものである。

は を強人が一定の利線を得ることは というまも月給かさつてゐる害に、か というなが一定の利線を得ることは 大が暴利を取つてゐるさいふが 大が暴利を取つてゐるさいふが を立ったが、簡公吏諸 が表して幾何の利郷を得てゐるか 配給所を全滅各都市に設立した一層のことに野火脈の如き風景

竹下新長官

て大揚前長官さ事務引継ななも二て大揚前長官竹下輩次氏は東京におい州職長官竹下輩次氏は東京におい 來月十日大連着

村東海の一十五日午後三大場前開東州野長官は出迎への三大場前開東州野長官は出迎への三 が関東州職表支属から出酸離がの出版を表する。 大場前長官離旅

排下入札急告 一、一彩雙爭入札 駱駝壹百、頭 一、一彩雙爭入札 駱駝壹百、頭 一、一彩雙爭入札 駱駝壹百、頭 一、一次與約事項全示了場所 一、與約事項全示了場所 等級第二十五版司令部 等五車營區司令部 等五車營區司令部 等五車營區司令部 等五車營區司令部 等五車營區司令部 等五車營區司令部 等五車營區司令部 等五車營區司令部

1008 1 NO るのに貧用せられ解熱・消炎・ 鎮咳・祛痰等の著効を奏す 群類文飲效器 **企成**



●小要等数の製力で働か六ケ月放産すれば ・ 一套 格一が得られて!新美術術家・ ・ が得られて!新美術術家・ ・ が得られて!新美術術家・ ・ が得られて!新美術術家・ ・ が得られて!新美術術家・ ・ が得られて!新美術術家・ ・ がける。 ・ はない、無電技士の ・ はない、一名で申込 ・ はない。 無電通信學校 れにるな

高三三 **見**引

期(單位十錢) 期(單位十錢)

によって、牧野夫妻の美郷が今回 を表表に多大の態になった印南軍曹 を表表に多大の態になった印南軍曹 はよって、牧野夫妻の美郷が今回

私は子供がありませんので准士。名を越すさ

て開催した、常日は風もなく天候には一月二十日正午よりました。

曜日であり殊に

一般観察は定教的のてのスケート大

は一月二十日正午より羅津蒼坪池 戦神を一月二十日正午より羅津蒼坪池

社交家で眞面目な

たが、孫氏は「艦は何一つ持たが、孫氏は「艦は何一つ持

日あじあにて過率大連へ 同上 同上

前田政一少將〈軍令部第四部長〉

高杉新一郎中將(同醫務局長)

るが、この孫氏、滿洲人に野

さ笑ふのだ。

忠義を盡さればならぬ」を総 なこでに遭遇しても満洲國になっては「俺は満洲人だ、ごん

じ、日本人に對しては「俺は

日滿人廳長

全咸北スケ

申込受付公示鞍山土地貸付

は本月十日より二十三日に至る二 『族順』武徳倉禰洲支部の寒稽古

寒稽古終る

長〉二十四日朝安奉線經由來奉

【鞍山】鞍山地方事務所では既報

大會

初等學校兒童の

水上體育大會開催

初等教員競技大會をかねて

北米二

世劍士

#七日奉天國際リ

料金協定つかず

、子への愛を兵隊へ、の牧野夫妻

美擧漸く明るみ

つたがその結果ある場所によつては一立方呎に研究所より派遣の田中博士が記さなり市中、新郷では沿線主要都市の燦麼源査を行

四十萬の魔者が含まれてゐるこころもあり、

反消の側面運動

撫順の商民第二段へ

おけ、 副会長王樹脈の帰氏が列席 が列席

二十四日正午ごろ老虎臺華工街満により消防除の活露で一棟八戸を全場方より出火、急報により消防除の活露で一棟八戸を全場同一時過ぎ銀火した、損害約一件工百國で原因はストープの不完全から煙突の過熱で附近に延続と

老虎臺の火事『撫順』

鐵嶺の報告會

他それに類するものが大部分を占めてるた

の塵芥

順の煤煙調査

その内でも特に満石は炭都にけあつて炭粉その

公金八千圓横領

チチハルの日系

巡官

活躍が期待されて

○山本勇 (小胴一) ○山本勇 (胴一面面) ○山本勇 (胴一面面) ○原 (小胴一) ○原 (小胴一) ○原 (小胴一) 原 (小胴一) 原 (小胴一) 海 (一面面) 身 田 (小面一) 上 田 (川面面) 日 (川面) 日 (川西) 日 (田) 日 (田)

で、経験養護制氏を出席せらめた に際能されたる溝鏃電更消費組合 反野大會に代表さらて千楽想左衛

を 議所に於て出席代表の報告會を開 に就き懸論した

谷口保安主任に一任

電機ないかにすべきか、さいふこ
 こいふ持識な強硬に保持して贈っるクシー順の料金既正に伴びその
 割のひらきにて充分行つてゆけるタクシー順の料金既正に伴びその
 割のひらきにて充分行つてゆけるとことが或を介慮はこれに反し三を大りである。

去る二十二

定を行ったがその結果第一郷計畫を行ったがその結果第一郷計畫を持つまり、銀事館 を変であった総州 所に一低した | 地路する事に | 一十三日には建設委員會を開き に | 地路する事に | 管附の募集方法に関し協議した | である、實現の時は民住邦人崇 | 見時じの好い丘上で遅くさも五 | が建設場所は陸軍衛収高線込み | である、實現の時は居住邦人崇 | である、實現の時は居住邦人崇 | である、實現の時は居住邦人崇 | である、實現の時は居住邦人崇 | である、實現の建筑を加へるである。 | である、實現の建筑を加へるである。 | である、實現の建筑を加へるである。 | である、質明の建筑を加へるである。 | である。 | であ

人型と一豆タ

隱された軍國美談

さの強硬態度に出てる者もありそ

タクでは ・いてその料金金定な當局に提出 ・いてその料金金定な當局に提出 ・公正なる判斷にお委せらたい 建て豆 タク側さの交渉の必要 ない

の襲行は非常に危まれたが震速郷 ・ 対論であるが、この際歩みよっ が当れたが、では、 ・ 対論であるが、この際歩みよっ ・ 対論であるが、この際歩みよっ た見出さんさしたが奉夕の間に安協監 大は 私の方が計算した数字は懸引の ない数字であり、いかに言はれ ない数字であり、いかに言はれ ー製館におい

語し重大化さんさしたが豆タク館で強張り、豆タク館の不誠意を観

以上は競争に依つて解決なつけてすが辭退したい。そしてこれん、細井氏の二割妥協案も折角ん、細井氏の二割妥協案も折角

の艦賊指邀に努めてゐるが遊遊氏しれてゐる、右について同終格派校と響には渡邊三三氏が盤り襲ら兒童一殊教育法は教育界でも相當法目さ

機動が送し数が繋でも概繁注目されが成織如何によつては更に各學 にも及ぼすべく同校の歴験見特

が 特性の渡邊訓導は経験者でもあた。 一學級に編成してやつてゐるが 一學級に編成してやつてゐるが 一學級に編成してやつてゐるが

錦州神社愈々建立

五月中旬迄に竣成

周圍丘上に錦州公園

整側はこれに對して診察せず、奉

さ折れて出でタクシ

さ云ふ所だつたら受け入れても近く會社幹部と協議と二割の差

数を編成試験的に特殊数。中三十名の虚弱児童をも

は第日これら虚験の歌画を記した。 大間の身體は小學生時代に完全リ三十七度以内の者には機則能に な基礎をつくらればならぬのでに驚雲食を繋ぶべく保護者を根談 食餌法を この意味から出來れば全見童にに驚雲食を繋ぶべく保護者を根談 食餌法を この意味から出來れば全見童にに驚雲食を繋ぶべく保護者を根談 食餌法を

温順東七條小學校の特殊教育

は榮養食

年五月六日起工、三十五萬國を投いていた。二十五萬國を投いて、新黎河のこととなり昨

成績次第で全學級へ

あるが右處務見は平均重量を有

周年を記念し

歌中であったが今頃。 に同情し一面館立。主差し出した、支局ではこ 地に同情し一面館立。主差し出した、支局ではこ がではまたいではまたい。 を記されなお友達教養。 取次いたが本社ではまたい。 ではまたい。 ではない。 ではななななななななななな。 ではななななななな

取次いだが本社ではまた写迹監路ある魔を譲さし直に大連の本社に

娘までも食ひつ

日本女子青年賦では「会員時合せの上互に懸金と合ひ或でに見舞はれて貯への」は古着を持ち寄りこれを送附すべいつくと果ては愛し、表着二名は本社総州支局を訴訟し、大、一般、鼠から草板、く一決し、二十一日午後四時會代表。一般、これな機能は上に喘ぐ東北地方とて降かれぬ東北、これな機能は上に喘ぐ東北地方とて降かれぬ東北、一番、大阪に乗って下さい。

鞍山滿鐵社員會

新役員全部決定

その活躍期待さる

立方フ

剛兒童増加に む四平街

幸天市の廐兒

十萬元、撫養院を建てる事に決定

3.

てゐるさ

人類の秘蔵資庫さいつてもいゝ

第と国人が飢さ寒さて死にひんと黒河省環境駅の監察では経費に

ハルビンに

滿鐵醫院

虚弱見學級を編成

惱 本年もまた收容難

送の風出によるさ百 製物へ入撃する製品 カ配でも暖を解めてゐる右に付某る事も至此のここであり関係 でする事も至此のここであり関係

農村春耕金融のため奉天省各駅 に三月から春耕鉄鉄管が騰ごされることになった

大は語る を設立であり一方収容難緩和の一方 変数であり一方収容難緩和の一方 で設立することが懸案解決の建 で設立することが懸案解決の連 でであり一方収容難緩和の一方

を古蹟保存の為に滿籤で治療を加きすだらけな有名な激闘の自塔

賣られる友達に

奮

ひ起つ女性達

錦州女子青年團の義金

● 支那に転着権契照の小學生十人 来て魅しき交を終れるさいふ、お 支那に転着権契照の小學生十人 来て魅しき交を終れるさいふ、お することを表します。

がしこに郷七萬分融、そして即他 が出来である、四川省に集中して 場合にはいつでも脚氏をたてる響い 場合にはいつでも脚氏をたてる響い 場合にはいつでも脚氏をたてる響い の活躍を構作のでも脚氏をたてる響い はから何う動き出すか、不寒而慄 人民の往来は四川方面のほかは一ト勢力下のものになつちまった

を來しすつかり男の身體に早難り さひたすら戦機に念じてゐた甲麦

で欠続しさやるがなく、父を彰して東北邦軍隊の影談長さなつてるたが満洲事態後電信うち縄えたのなが警になってる

表子の概鑑の大きな配を見て を計に終足を向ぶ有名な強迷駆で を当出した親父がある、支那山 を当出した親父がある、支那山 を記出した親父がある、支那山 肛門糜爛



流線が

常したが、午後は整郷所名工場を 際したが、午後は整郷所名工場を で、一般になび、午後は整郷所名工場を で、一般になび、午後は整郷所名工場を 競電車に搭乗大孤山探纜所を視察 長の東道にて赤城町停留所より運 長の東道にて赤城町停留所より運 を受けて昭和繋纜所久都島採織部 長山野深點長、市川憲兵分憲隊長 にて來職、在職官民代表の出理へ流の上二十四日午前九時年自動車 校中將は二十三日湯崗子温泉に一段を持ちている。 に視察して同四時三十六分登はさ 津田中將視察

行獎一日一支

大阪都 失端登席

池田小兒科門醫院

電二·六三六五番 服 漏一郎

林寿岛 低最價藥

ブラオンギン

内府大臣)同日北總局工務處長)同

長)同上歸奉

▲有名博士の著「森疾と実施財療法」さいふ 無別無名の資具今回に限り本計より無代選呈 二五元人(約十七日書)三円公舗 東京市芝區三田 東京市芝區三田 大〇式人(約1十4日書))一円 東京市芝區三田

(三)

この歴史的光景

殿を訪したのて旅殿支部が出試合を舉行といい。

↑るのが私の今のすべてだし 何れさもいはず、戦烈な難し 重大な低勢がある、之を全うて「自分には治安維持さいふ

る派手な外突官タイプ、正直 ここや不純なここは大概ひ、なごいふ職しい商賣よりも響 ◆…こんな風にから雌つたなだいふ職しい商賣よりも響いるな風にから雌つたなだいふ職は古代 も一々馳勢の言葉をかけたと

(〇〇隊司令官)同日

(特高縣長)同はさに

·氏(哈爾濱鐵路局長)同上 《衛氏(同副局長)同上

◆…殿しい警察殿長らしく ・一殿しい警察殿長らしく

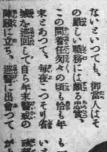
さいふ、しかし記者には日

とれてこ とれてこ 満洲人ではない、日満人だし

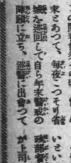




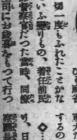












に、試験問題は至極監覧で、常識であるものでなく、我園盤を認識しいのは、関史製書のつさ一部したいのは、関史製書のつさ一部したいのは、関史製書のすることなりて本義さらであるのですることなりて本義さらである。

いつてゐる場合でもないから、さ

何々時代

記憶、場底の記憶、人態及

だすから、序に御注意します。いてすから、序に御注意します。い

ばならの問題ださいふっきです。

が通じないさいふこさもありがち

大連常盤小學校 藤目友一先生談

光づ記憶せよ

秘訣上

た熱い生乳で漂白するさ不思 酸酸を加へた濃溶液で洗の後

に時はオキシフルで處理しま

りましてから異常な發展を見まし 感じが出るばかりでなく彩色のや吹き應用の彩色が出来るやうにな なり、しかもカバーです柔かな

なり、しからカバーしせず柔かなその出来上りは恰ら紫色のやうに

学させます、機物に洗のしみ ななかりつけて洗みなり たのは香きなし酸物性 たのは香きなし酸物性 たのは香きなし酸物性 たのは香きなし酸物性 なかりつけて洗みない なかりのはできない。

た。年齢からいふと、求職と

のさみてゐます。

ペインテツクスの

霧吹き彩色法

-素人でも簡單に出來ます

四月の軽を待つて、自然増加するト島さいつたさころで、何れ三月 が大部分ですが、それし最近は一 つくして紹介を依頼に來る有様でが、四月末から五月にかけて、に

一四九三名に上

やら思はしくなかつたさいふ向き

好い所を望む道理で、それも

です。同じ就職するなら、條例のて欲しいさいふ人たちが大部

残くしなしていふわけからか、相

了家庭顧

問

とは六十さ慢恋する。八十の可能性のは大力を持つた戦の能力もそのまった、二人の可能な力を呼ばれて、

八十の可能

三割の發現を見たさして80×0.3

食欲がない

争しる語



ルクより少し濃い程度でなりましたちスアレー (諸吹き器) な以て その輸具な財態の生地の上に吹き 掛けます。

く、大概は一寸五分位の

始來打雜

に切ります。最極深網

• 向傾の近最

女中難の聲

青雲の志、も先づひさ息 養た。 市職業紹介所

者は九名で、男七名、女が二名で これは去年の程ごろから名。総介は十九名で、男十七名、 様に駅巻になつた理能です。 五十九名、内、男五十二名、女七 久、醬油、砂糖、楠子、味淋 匁、醬油、砂糖、楠子、味淋 次、醬油、砂糖、楠子、味淋

△作り方…館は薄くそぎ切りに

のが秘訣で、

粉が主ですが、昨年は延べにして 銀年、臨時職の敷も根飲わり、彩 電手、臨時配の敷も根飲あり、軽 相手が人間ですから、書面のみの銀年、臨時配の敷も根飲あり、軽 も考へられますが、物品さ違つてす。つまり、就職率十五パーセン 絵稿は大機十五圓さいふこころです。つまり、就職率十五パーセン 絵稿は大機十五圓さいふこころです。つまり、対職を対して、は込みで うで、なるべく避けるこさにして服會は、さかく結果がよくないや

日一館か二館位しか頭かれません が、こゝ五、六年腹痛もありませばよく食管りなごして困りました すが、もさく~胃臓が弱く夏期 毎日不快です

したが疾にスプレー送さ離する器 その出来上りは恰も幾色のやうになりなる物に應用されるやうになりま り脚梁も従来より餘穏自由になりなる物に動新な技巧さ共に穏々 すがスプレー法が應用されるに至 対策手強さしてのペインテック た機機が大部分を占めて居た認て なっ、或は難い解釈にてもなるとすがよいさいふ日が飛ざるりません、ごういふ識なのきましても、はつ くなるさいつた具合に毎日々々紙 なると再び風邪なひくか、胃が悪 のものですが、これが掘る時分に うで食事が進まず、しかし、それ続き頃には胃部へ物がたまつたや 特はいは時が腫れて朧む程度 『門』 二十歳になる幣年ですが半年程前から髪の上に五分平方が半年程前から髪の上に五分平方が半年程前から髪のとこ五分平方です、脳分類や手数はごもしてみましたが一時効果がありません。 なごや精神の持ち方にもご注意ななさるやうおイトめします「室内機能」「日光二料理」ます「室内機能」「日光二料理」 なさることです。(土井三郎) 額に白なまず

お数へ願きたうございます(大連前光ではないのでせうか、詳しく 数示下さい。(市内・一生) 増なかけて御覧なさい。(A

合は胃臓其他の消化器系統の合は胃臓其他の消化器系統の 毎日檢温なさる事

た。このスプレー法(鶴吹き)に うに楽したりアイロンなかける手使ります。後つて今まではコー し出しそれな小さなガラスか勝器 本上ります。後つて今まではコー し出しそれな小さなガラスか勝器 本上ります。後の信記でも接続 し、「陸城編集」、なチューアから少家の低記では対象を受しません。

しておくこさが大切です。 くつきり頭の中に溶び出るやうに

試験勉强·虎

新、避武中奥、幕府を開いた人々整蔵な監、三種の融製、大仏の吹き、機へば、御融製さか、層盤の 題なざゝいつたこさです。 生の下巻な、飛分調べておくことをしてなってゐますから、殊に六年 試験問題は六年生から出るのが本 の大切な點を調べるのも ての場所、その時代、帝都の壁 題の整理が出来ます。 るあること、地名に関しては四十

次のやうにするのも一法かで聴は次に、六年生の本を調べるのには 間自答式に考べながら渡むさ同時 んな風に書くさいゝかなごた、自 かり頭に入れてしま に、教科部の

最後に教科書を贈むさき、ことは

0

期以外は飛ぎ高れられて し つた背中みたいに、ある時 では、からいに、ある時

系統のやうに

影響した大連に飛び込む さ連續館では簡高の位置を

めてみる。



脱調さなどうしても 選げた後、普通の成長 の中端な数



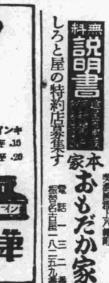
最も進歩した臨床電影によのやうである。 度博物館の程々の脊椎

越後町二八其社、價十五錢洲消防新報(新春號)發行

新時代の寵児



る子供にしかな 学が最近を希ふ時に子供の数 新造型



多 魏 天才兒の問題 **産婦人科略長末** 古 [H]

葉を取りのぞくご白い模様を硝子板

さますからその電殿へ金か跳で縛れたた機様跳を利用して生地の上切り抜いた機様跳を利用して生地の上切りが

の方法で製作なさるで春向きに

ものが出上ります。

けふのお惣菜

ますで、一層風味が増しておいるがある、柚子の光をかけながら頂きったったいけながら頂きった。

温まる蛸なべ

レー(欝吹き器)で色な吹きつけ

冷します。そして然に上げて、いづれる戦かになつたら 蛇かになつたら

ヤの栗(何んでもよし)

應用の例覧號のダリ

境及び養育の如何にある。 概念し認めぬの

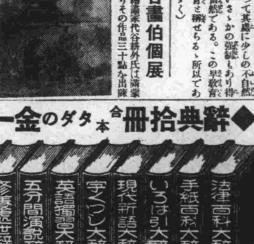
の野きない。 永遠に破事の可 間の短いものである。 供の可能を力は

支那經濟辭典(宮脇賢之

八路日本特有影響的



代谷畫伯個展



現代新語大辞典

アレ肌を… 美肌にする 社交整容料

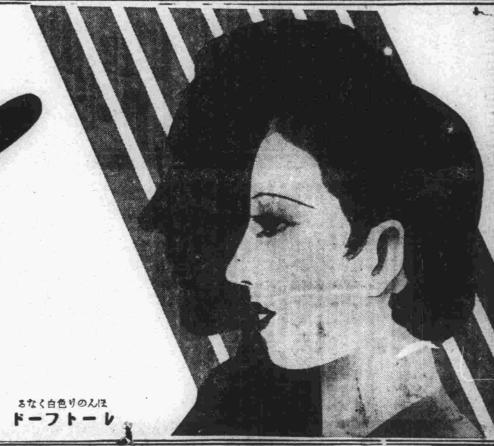
ほんの顔白の ふらはり 美味素 ev 51 0

貴女の

お肌を

彼氏の

眞珠の ひと滴く



00000000

0000000

-[6]-

憶して居りようでし、 ・ 一般しむやうになったやうに記する。 を表している。 をましている。 をもている。 をも

丁に持つ親は語る 基曜スケート座談會●

【面局の迄飛四二は圖】

八八六八八

滿鐵中等學校

氷滑大會を觀る

金 王歩 銀飛 二•一三四四三• 金•王銀歩歩銀•

黝青年指切棋戰以

野飯 八基太

滿日敗湿 力OOKCK 連載、番組織告 禮獨語講座、

廿六日

絢爛たる 一 月号 百名。好九人 々德山 代の學生を語る へ主義の民法と全體主義の民法

如是閑 蝸牛禮讃 の印象・辰野隆 ・高柳眞三 松山 基範

怪奇一夕

大阜鹿

東京・瀬町區・九ビル五曜

^{其日発賣}定價八

と言を解散さよ ルは今後どうなるか 口新聞論 清澤洌 馬場恒吾 佐藤

果で好景氣來かり 自繪春寒雨

政黨巣して不信乎 夢雨」小川 芋 銭

·大佛次郎 DE

の日月

00

所

病



判評大がい早のメキ

に痛。頭。と痛。齒。



課

題

ムは何でせう?

具 送り

(又はお近くのクラブ化粧品販賣店へ)

回効散は神經系の鎮痛强壯內服業として

樂化學的に成功した良態です

送答 リ 先案

中山太陽堂

の方法(御姓名並に販賣店の住所店名を判り易く書いて下さい。他の用紙でも可。御回答(御愛用のクラブ美身クリーム、 クラブ淡白クリーム、 クラブコールド 方案 部分)は適宜が棄てゝ下さい。御一人で何通でも御應募が出來ます。貼り左記宛御送附下さい。御郵送の際は重量を輕くするため外函の兩端(蓋と底の答案は普通の手紙と同樣に必ず封書として(十五グラム・約四匁毎に)三錢切手を 但し答案は一通宛別々に封じて御送り下さい。郵税不足はお受取り出來ません。 大阪市浪速區水崎町(又は)東京市京橋區鍜冶橋際 莫身クリーム懸賞係

優待賞クラフカ 愛用賞 プラトン文具セット(対情便祭和合) 一函宛 七千名 特別實統行手編用 プラターム (汁) あぶらとり 純良毛 絲 一般を 一ポンド宛 一何品れ 五萬名 三千名 迫切締



松竹スター・坂東好太郎丈は クラプ〇〇クリーム松竹スター・小池政江城は 松竹スター・川崎弘子鑛は クラブロロクリーム 答案の書き方 クラブ ※ クリーム (お答へ下さい)

11 11 ノ美勇力 がケ 淡白



阪日末月一^本和昭

、共謀と嫉俗さて自総の危職さく戦日前衛果療族さなつた戦君(戦日前衛果療族さなつた戦君

南軍司令官

抗争を戒しむ

が報画の為めに関かつた思ひ出 によった。 大田 「一月末來連、知人の山下方に身を寄せ就職運動に奔走してるたが、思はしい働き口さてなくこ、三會社に勤務した事もあるたが、思はしい働き口さてなく こあり、川下氏外友人数名に発てこったが、思はしい働き口さてなく こあり、川下氏外友人数名に発てこったの折合ひも惡くなり、関々の日本を受ったな、山下氏も心配 下氏の手で郷里へ送り除すここと 「一日本で受ったない、山下氏も心配 「一大の手で郷里へ送り除すここと」

物語りが各所に悲喜戦を生んでゐるが、これもその一つ…………が國外逃亡に際して地下に多數の貴金脈を埋めたさいふ夢のやうなが國外逃亡に決ちて地下に多數の貴金脈を埋めたさいふ夢のやうな

特會議……けふ正午より本社会

満

産

| 遠東百貨店支那及

や

部

ポ

落魄の白露人發掘

安樂

それ以來城十郎は極悟さ

たが、窓に二十五日戦性の一近非難しいものがあるが、從來滿一近くに當時保管してゐた黃石難絞窓にかられて歌劇の日を送」な自差す各種宗教職體の進出は疑。 ムル鱖瀬パルハラ縣的近の一殿城北 以來仙十郎は悔悟さ なじのスローガンの下に新潟洲國 チカ大佐は自分が管理してゐたア

【新京廿五日養國通】宗教に國魔

離つて同戦に服した脱隊長トミ ピンに来て九二〇年セミヨノフ勝戦の敗北 十四貫價格

由ハルハラ野に向った、ソ戦さのリエフへとが表る二十日ボグラ經

てるたが思

命を保護し要謝した資産の安全を 契約に依るさソ職官蔵が献名の生 救世軍區部

設立に決定す

既都蔵可の申

新春昇段者きまる

反消運動に對して

罪に泣く滿洲國畵學生を救ふ

大阪を始め内地各主要都市では、第一、二種は四月六日、東

歸らぬ息子に

臺灣から説諭願

子を探す

母親の一

される御希望の方には滿日愛讀者にサービ洲國新行政區劃入地圖』を掛軸として保存滿洲日報新年附錄として殖呈しました『滿

一の爲と

技術檢定試驗

機様であるから、その機様であるから、その機様であるから、その機様本部では新れまの大き意味を支持

滿洲國地圖

0

軸

調

本紙愛讀者へ奉仕

日本人學友の美學

達式が撃行されることになった

熱血畵家の

高雄展東北里港田武路二百七十四 智に宛、息子に對と早く時國する 智に宛、息子に對と早く時國する

作品展

東京の帝國美術普及會の日本識コ

たまゝ行方

明さなつてゐたが

づき紙の上等です

申込取扱最寄の販賣店へ

カ大連で徴兵檢査を受けての木村明("ご)=侵名=の木村明("ご)=侵名=

スする意味から特に上製金一

圓、並製金八 軸の裏打はき

掛軸に調製致します、

での概聴が、實に整職の被害者 に除って行った…… になっての根臓が、質に整職の被害者 京の地にサヨナラもて一先づ母國 、この時劉君は泣いて響きとは相談の結果、小窓書

ち真に日本のために働き 情が判りました、満洲に 、私は日本人の本営の温

中島侍從武官 けふ午後新京着 舊大晦日の 實況放送

人れた夜の質波放送を行ふこと、 放送局よりリレー式に爆竹の音な放送局よりリレー式に爆竹の音な 電々會社では舊曆大晦日の二月三

連メ ール異狀

有行順の際、奉天の艦型 有行順の際、奉天の艦型

定期、不定期會社の抗争激化に 賃率全~亂調子

東京のに後を追び來報したのが話題のに後を追び來報したのが話題

動作等の斡旋で市外吉科寺の主人公劉金勲君(こ)である、

東 て 式に影響の値下げを行ひつゝあり 利用し密輸入を全てるもの概念あた。 て 式に影響の値下げを行ひつゝあり 利用し密輸入を全てるもの概念あた。 かうした抗野傾向から近來大連メ るので味味部脈液稀ではこれら鬱疾 ある 密輸別 自泉非常な恐慌を感じて 東、甌門、龍井村の各郷鰮にシエ東、甌門、龍井村の各郷鰮にシエ東、甌門、龍井村の各郷鰮にシエ東、甌門、龍井村の各郷鰮にシエ東、甌門、龍井村の各郷鰮にシエ東、歐門、龍井村の各郷鰮にシエ東、歐門、龍井村の各郷鰮にシエ東、歐門、龍井村の各郷鰮にシエ東、歐門、龍井村の各郷鰮に当いても郷次臨機能變 多く、為に冬期にあつては総成をたって定期能においても郷次臨機能變 多く、為に冬期にあつては総成をたった。

にき兄の武勳に

在りし日の兄の寫眞を飾つて

雨雲の志を 忘れた若者

スイのみで大舞艦の天井は 発れた、その他指書は世下取職中 してやうやく戦火した、燃いて中小観場および歌劇場などが してやうやく戦火した、燃いて中小観場および歌劇場などが あるが徹時観察死の渦峠で観察を では二千三百堀に塗したが あるが徹時観察死の渦峠で観察を の大観場の大部分を悉く ち見込みである、なほ同観場に被 にて中小観場および歌劇場などが のおいでは、一般である。なほ同観場に被

けふのメモ

寶塚劇場全焼の詳報

衛學校々長宇野種嚴少將は二十 【横須賀二十五日**愛國通』**海里

が同校生徒に訓示

Super quality and perfect blending are synonymous with these Buchanan Scotch

Whiskies, which com-

tinue pre-eminent

一譯の毒死[**]

龍鎮縣下の匪賊

方蔵に脈吸出突し、農民の破害観れては脈近衛年末の切割さ共に各所では脈近衛年末の切割さ共に各所では脈近衛 面さの連絡を一層密にし極力響を くたるものあり、「黙當局では各

午後十一時四十分頃所首

白家農場の農民襲はる

音美を盡

した

宇野少將急逝

三0度過燐酸肥料 音來造

硫酸加里肥料·硫酸安田尼亜肥料

報龍

牌

灰

製造公司

店商吉定島小

七一通西市連大〇〇七五二話電

すど

6 6

香

水本

舖

生徒に訓示中

人劇場灰燼に

日まで六日間、原連町幾久屋デバレクションが二十六日より三十一 選名家か中心に、主さして無名ート二階にて開かれる事になつた 興安木廠公司ご

かさ見られてゐるの日動車運轉技能を有する

兵三名 洲國へ

総奥の能蔵さ楽が脱走な路へ(東天生れ)は一月初れ、東天生れ)は一月初れて東天生れ)は一月初れて 道を慕ひ脫走

戦安南省大概上警

中五百名は蒙古兵である 因に實践解解は約三千二百名で超に資格が表現の表別である。 Handy Home Remedy

開始、七野四にて苫小牧王子製紙小牧王子製紙野県大戦は零時十時 上まッケー第二回戦滅洲醫大野明【東京二十五日發國通】登日本米 五日發國通》全日本水上競技ア

對明大戰

滿洲醫大

全日本氷上競技

大連西市場横

滿洲日報社販賣部 院医科人婦科産

寳藥

す

>"

6

h

香

愈々本日より一割値上斷行

(就職の捷徑)

「規則書要郵券二錢」電話(2)四三〇八番

英和タイピスト學院学典館権(創立大正十二年)

電話力七七五番

でま日十三り 何卒御來店の程伏して 多物殘品 當店大棚ざら

よ日五廿

それて地脈織合所を使ふこと、 には婦人便所が十四しかない。なつたが、極つたここには同所 東部の製造式は 三月一日に行は れるか、艦日の れるか、艦日の の奇特な人の計算

工人組拳銃强盜

横家庄の山火事

り、三千人の一朝が御不興に は一人一國平城一分三十秒2 は一人一國平城一分三十秒3

の種の申出でが撤出するだらうさ

になつてあるが若し成功すれば此

警士の宅に押入る

滿全

各小學校生徒作書初的展覽會 天 每 日 聞 會場二階

へ大見切り(一階賣場 お願申上ます

滿蒙毛織會社製絨氈陳列即賣 滿蒙毛織證製品廉賣週間 ●毛 布・羅 紗・シヤツ・端切れ | 二階賣場 一掃大安賣り

を探って報告

・続くむり ・臓に中兵御は海常を助寄せ ・臓に中兵御は海常を助寄せ

有になっては上

佛と、押寄せる役人共を斬れば

が、刀にから吹かせ下輪を無てる さむれた。之を降いて中兵衛が「黄公の時す逝り死ねるは恐れね」すナ」

浦南

報告を聞かれて

が加まり、叉腿師で此の現本人が が加まり、叉腿師で此の現本人が が加まり、叉腿師で此の現本人が

茶屋で駅な事を聞いてまるりまして野那様、天満の天神様の批内の

此の大阪に忍び居る同志の 大事要能いたしたこあ

電一四七三六番

皮膚精調

產 いあ本塚みた谷森

威冒肺炎

咽喉

吹する作用とを併有し、速かに苦痛を去りしめ、筋肉及び神經系統の機能を整調するしめ、筋肉及び神經系統の機能を整調する。

腫脹滲出液を吸び疼痛を輕快せ

店商衞兵長田武 譜 元壹發

店 商 義 野 塩 詳 社 會 名 合 巴 二 元 章 製 ・ 町修道區東市阪大

宿

次人・クリーム 大連牛乳株式會赴 電話(マン四五三七番 電話(マン四五三七番

派導家看

一切病人附添蓮動住込何れる

100萬 二五0萬 五00萬

速かに苦痛を去りて治

神經痛、ロイマチス、中国

「如何にも我々はお月のお遊して「就てはお町奉行からのお遊して「就てはお町奉行からのお遊して 「如何にも我々は江戸の者だ」 電話(2)四四九一番 大連霧島町八五



御菓子の御用命

電は

²喜人久

○屋

t^

赤

母

臬 錢內 西痛。セロンノ(聖路心)日本橋楽号

未だ御使用にならない方は御試用を御奬め致します 圖三本

現代口腔衛生上の一大權。

於で必ず御滿足 を得ることが出 ば乳母の二無 呈 進 司公乳煉瑞英 元績 九三道速浪天幸 店支達大店商卵乾 元實章

新命

83-1195(0)

水蛭 西公園町六九 電(2)八二〇三番

□三四九小寺天然堂大連奏局有 ・ アトデス電話二三〇八八八 ・ アトデス電話二三〇八八八 ・ アトデス電話二三〇八八八 まは陣すん容

朝日紹介日 あるも所

松浦汽船連出帜

看護婦、附添婦 家政婦派遣(意耀) 派遣多忙會員至急募集 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主

朝远日 鲜海本 郵郵郵 船船船

一阿波共同汽船

代理店山下汽船支店電話2六公番 運賃機被行上等三十圓並等十七圓 果液鬼(快速餐 一月十二日 果液鬼(快速餐 一月十二日 一月 五 日 一月 五 日

電療諸般完備◆ 入院應需 電療諸般完備◆ 入院應需

性立京吳服卸

電話(さい)三七人九番 電話(さい)三七人九番 (電車両陽門前下)

青野河呼田電〈a〉六七四一番松野 大優迅速河一報次第直に参上敦州 大優迅速河一報次第直に参上敦州 青島上海行(蘆山內

二月

(A)

比正雪。

悟道神圓玉翁 者が天滅宮に影談して戻つて來か

世界的

TOOTH BRUSH

質と使ひ心持に

耐久力

配左に共さ鏡五拾券郷上の抜切券の典 ンゲートクラに方の附送得へかれ何の

電話 s 二·四四九一番 · 性名在社 金五 拾钱增加 金 八 圖

家庭

軍隊秘樂の日照丸

法院・治療・名薬

老舗・熨・質申込下さい、内密

常に

意後一粒日間丸

庭外

疫痛下痢に日露丸

後に な解画に付き格安譲り度 を記二三七二九

食後一粒日露丸

薬は

軍隊秘薬の日臨丸

公園町一四九 今泉椒科醫院 一、入用委細面談 市大山通 小林又七支店 タイピスト美成 年前の一段・位間 ビスト英文邦文華文短期 ビスト英文邦文華文短期 世界・英文邦文華文短期 タイピスト短期養成

7 コー品書画情重 ・ 古着 特別高価質受えず ・ 日隆町たどまや電(2)二五五丸 ・ 古着 海銀 (2)二五五丸 ・ 古着 海銀 (2)二五五丸 常陸川沙邊商天電話(92)六八四一 不用 品親切本位買受

呼吸器障害に 東東東東 の 上 大連市播劇リニニ 大連市播劇リニニー 大連市播劇リニニー

開列の小松家の「まむし」 野別の小松家の「まむし」 野別の小松家の「まむし」 馬 無 無 機 接替大連へ 2 Xi 元 番 をむし 煮焼 小 松 家 本 店 大連家畜醫院 大連家畜

町 一 丁 目 速 市 展 速

常盤橋河島ミシン電のシ六六八四

ビアノ、オルガン中古 変質修 新五丁目二三 柳井電四九七五三 梅島 商店 電話二八六二二 輪島 商店 電話二八六二二

較正四月 (入院應需)

拓茂洋行紙店電(2)五四三九番

白帆

・天帆高級御化粧紙は

五丁

略本社2三三三吾妻橋2只三支店 日清汽船掛出帆

フチナ無料診断

(-)

返り初日

職事された『高貞は野鼠進政方師田内閣を扱の通常語館、保管

內田洋行 大連· 李天· 和京

東本日 東端ン光 京記先印

職事務局員招待

手榴彈程

16云のてぶす~ 焼る

の内閣は國民に基礎を構

議會雜觀(廿四日)

東京総會で頻繁するぜさ 小林野な準備して居るら

のもあれば

よ手榴弾程度のものら

☆『東京特電』

使用の議が起り各派交

これまで剛星を指さ

製を翻け山道巖一氏が起っ 取會、午後は本會議を開き か切って論戦に入り午前 貴が床次遷樹に投げつ

高橋龜古氏 囑託に決定

豫想外の好成績

五十萬元、問題と して知られた高橋総吉氏は今回通

徴稅成績

れからはさうもならず

一同國財政に関する事項 部の機託に決定、事ら東

政友會幹部の思惑

黨内の動き注目さる

この定額

模範税捐局の

(新京電話) 昨年七月より新設さ りでの単心は構造を大いた機能状態をの強を持続による公園の設定 を乗中七月より十二月までの十五ケ 関復にさって確かといて地震が開発を表していて北震を変してあるが、現在地明せる影像元年 り北満經濟界の急速度 しの意味において北震を変した。ころ真に整質な登場が、現在地間の前年同期に比し するものだ

用される響で健衆特殊能さして扱い、東探の武艦と今後養行さるべき試慮として扱い、東探の武艦と今後は趣でこのがという事となる。 注記を表現の一般によって歌行される事となる。 注記を入って歌行される事となる。

が、 対強い政治を行ふを悟だ」で答案 したのに有頭天になつて接手を送 したのに有頭天になつて接手を送

このはなれて聴っても、野の家を一つのだっていませんの情に、親の家を一切の情に、親の家を一切の情に、親の家を一切の情に、親の家を一切の情に、親の家を一切の情に、親の家を一切の情に、親の家を一切の情になっていました。 来るのに夢を破られてか、

はなれて随つてゐた自分に線がつ 大痛さ不安さに腕を吹まれた。 を痛さ不安さに腕を吹まれた。

なくなつてしまつた。

すなんとした池水を渡って響いてすなんとした池水を渡って響が、暖秋の寒が、暖秋の寒が、暖秋の寒

を して形ふこさが出来るだらうか? でなは、いつもそれを繋へて、 あるさきは駅み、 酸の多い 機繁だけが、もつさも信覚なものさすら 情じるのだった。しかし、この明 け方、緩しい鑑の音によびさまされた後女の魂は解り果てゝハ 共恐れた彼女の魂は解り果てゝハ 共恐 ・メラーーにされても拒かって 一あたしは、荒つぼい力があたしは、繋い、何の力も

は伊

頭

樓川 大龍子

來

天中村 宝 月

組織田島 逸(新花) あはてスズメ

吉田玲子

流行政・一全國を風靡する優精揃

全國を風靡する優篇揃ひ

丘のわが家山に月のぼれば

被辺 光子

が出来ないのだ。先生!あなたが が出来ないのだ。先生!あなたが

輝しい將來を 延吉二割九分

約束するもの ででしない、もうその部屋はホテルーながでします。 もうその部屋はホテルーながで見って来た道具類を並べ立て北京で見るこ、もうその部屋はホテルーなができません。 ててあつた。それは、純郷の愛の果時をすごもた総職員はどめてなのをいれる様様で さつきに取つては、勿範、かう 新しき日(その)

までも、不合理な、オリーまでも、不合理な、新にまはつたらってのみ続れられるのだつた。 までも、不合理な、不道徳なものが、世間が、また親差が、変を持っている。 親たちや友達や、世間を使を確さ

三上於蒐吉 二郎書 (103)

な青

B 0

新並 0 重の井子別れ 0 を 花

第一忠治信州旅日記 一年用 ヒカタキ、大琴小等 次郎長旅しぐれ お彼の闘所 カチカチ爺さん なたるま、うじひす 河村 順子 玉川勝太郎 未廣友若 **智并梅鹭** 老

陸軍の態度非難 權蹂躪 會議の氣勢揚らず **職主力豫算總會** の新事實を 政府攻撃の好題目一 網や問題に 寒 議院 は午前十時から襲算

齋藤隆夫氏の長廣舌

物じて 比較深深を行ふに必要な を吐く如き熱離を以て可滋管局の を吐く如き熱離を以て可滋管局の を吐く如き熱離を以て可滋管局の 岡田首相

上追究せつやう進言せんさしてる地脈があったのみて、其他の戦部は大脚がしなかつたさいはれが変が、飛大派残骸は虚踞してこれは大変が大い、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、

きは興味を以て

歯田外相演説に

職職日盛監戒兵の不法外職を受け死傷者を出ずに至つたため直にこれに膨戦したフルニ十四日登園通」ボイルノール北端喀爾喀斯附近に於て國境傷寒中の滿洲國軍が二十四日

支那の輿論好感

上海申報の社説

邦人漁夫を逮捕

間諜の嫌疑で警察へ

ヤム國水雷艇

◆矢田七太郎氏(満洲圃参議)二

京へ二十四日午後八時養列車にて新

(東京特電二十四日餐)山田間、安 氏の灰文連根五十萬元収受問題素 に東京特電二十四日餐)山口養一際

歌識を切つた以上、職業總会で能 ・ 大姿響を及ぼすので球方會内部の ・ 大姿響を及ぼすので球方會内部の ・ 大姿響を及ぼすので球方の動向に重 ・ 大姿響を及ぼすので球方の動向に重

ソ聯側の不法射撃・

昨正午貝爾池北方國境で

滿洲國軍應戰中

店 人 お 吉 新 様 夏代三 ・ 東曲 映画とさるに舒麻城々! ・ 千葉プロ 雁 太郎 街道」9

吉りょ

新橇克代三

して五時二十一

機に多大の反響を吸び起し製織 側に多大の反響を吸び起し製織 ではける外交方針流説は支 ではいてものででは、 ではいてものでは、 ではいてものではいでは、 ではいてものでは、 ではいてものでは、 ではいてものでは、 ではいてものでは、 ではいてものでは、 ではいてものでは、 ではいてものでは、 ではいてものでは、 ではいでは、 ではいてものでは、 ではいでは、 では、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではいでは、 ではい

ロト特電に依れば、二日附ディリーテレグラフ

東見本市には国際電局の援助な射 等値機品機列所設置を依頼する性 を1000円列々戦合会代表を満 でよらに二月頻々戦合会代表を満 である。

ン駐在員)同歸任北端鐵路督辦公署

四日發園通』ロンドン

車見本市には國際管局の援助なめ八月頃國際沿線で開催隊定の

▲坂田謙二氏〈隣鎌總務部人事課

十四日午後八時

八瀬夫三十八名な間諜の ル・モーター船で漁撈

引渡し目下取調中だが

※大連に出場所騰いてのある地定であるが、新京、ハルピン、吉林、奉

廣田外相の答辯 口問題質問に

/ 滿洲國建國と北鐵讓渡は

京特電二十四日登上版日外組一大日間壁に版し岩崎幸治郎氏人日間壁に版し岩崎幸治郎氏 八口問題に重大影響

戦の不可なる所以な強調し

(位金代の立場より定機の運能採用一株な科談することに決定、耐して二日流談こシンチケート感この会 軽考究の結果沖廻り勘像において「日流談こシンチケート感この会 軽考究の結果沖廻り勘像において「東京二十四日餐回通」去る二十一方な要表された常級ではその後拠し

宋哲元指示を仰

を開く爲め、本會認委員會を開

けふの兩院

定額償還制採用

承輸出組合

いて、質鬼

な就を興へてゐる

ので、質現に容易であると驚扇は 新及び所線の既然経済事動所を移

たが停戦したら又別 ないなんその協

を まっからだにかがりつくやうにも でいない、何ものか、冷たい強い でから引き放してしまふかのやう に続して、ぐつすり熟睡してゐる でのからだにかがりつくやうにも

うげに目をあけて、彼女な見た。

軍機能壓の行き搬み 地震

前は、何さかこしらへて置いて下

かに引き緊められた義文は、

-

一 新進小澤秀天

頭の気が気のと

金はしい

使的流行

はがらかな流行歌

起債界健全化の新傾向

個的活動

【大阪特體ニ十四日製】 凱脱大阪 ・大阪特體ニ十四日製】 凱脱大阪

八田繡副總裁 昨夜新京へ出發

を こした有妻者であるといふこさが で こした有妻者であるといふこさが か からんしなかつた。むしろ、 郷本 さの で 、 夫人の 千夜子 と 俊 この ば との ト 瀬 足 で もじ と が からんしなかつた。 むじらんなかった。 むじらんなかった。 むじらんなかった。 ない かんちんしなかった。 で しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんし

を見えた。 さりきの意味を理解した

「君を僕から引き放す、ごんな力

引き止めてるて下さる?」

も、あたした、ぐつさ

「あたしかなしいの?

あなた、ど

さ、男は、驚いて、微笑してた

たって、僕は、地駅の底までも君ために、僕が最大小幸に陥るさし

彼女さしては、養姓が、ちやん

▲小川順之助氏(大連市長)新尿に於ける官民懇談會に出席のたに於ける官民懇談會に出席のた 八田滿鄉副總裁は松本秘書役幣同 二十四日午後八時勤列車にて赴京 を越したさいふがこれでは最初か ら山も続も無かつたわけへ自ら信も 念なきもの、彼らなる論様が可っ

佐)二十四日午後十時中はさに坂本忠氏(奉天憲兵隊附憲兵少 書だから確賞であるさいふのは理 を持ち聴さいふ名で配付された女

さつきは、男の抱きがめの中でさつきは、男の抱きがめの中にはしてその瞬間、彼女の腕の中にはしてその瞬間、彼女の腕の中には この方にだって、

強い情熱がおあ

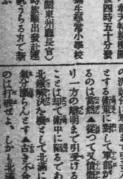
狂想、主題による最美強 三ペ 乗り 美ナ クリストラストラ 野野智姓果

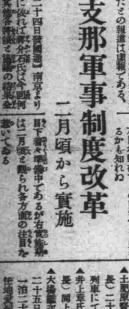


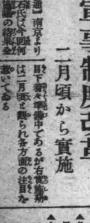
総つた。

もたさの報道は虚報である、

我爆彈投下は







一十四日午後四時五十分發 **戊**(奉天辦生尋常小學校

有はわが心の女王なり(プラー)

ライラックの花咲く頃 「ヴェルディの歌劇」能響 黒シャツ 業の歌 ジョヴィ) 明海 サンスーシーの花 踊り ブラウン管 乾樂園 オリドール 軍祭館 を かり ドール・

「ロザムンデ」舞踊曲(パート) 、洋樂レコード、 トヴェングラー指揮

線香花火式を排する商店協會

るるが、この不便ご不利益な克服 海國日本に一快打

しめ、これに洗涤補力さして海 草ご主酸鹽類の含雑物た混入し たものである

大 國 連 防

滿日社

廣告部

四四九

、申込締切日 康德二年二月二十八日

募集人員

約三十名

瓦斯調節器 臺灣 金三指銭



金幅合 作 社 聯 合 會

新京財政部內

町に渡る四列総隊の行列は壯観に版次在旅各學校生徒は何れる場 皇帝陛下の萬歳を奉唱すれば皇帝の上なく、御宿府所前に於て夫々 中島侍從武官 に置き工程大學々生を影響に、米障市長、江上視響は工程大學の他各幹部以 明に、米障市長、江上視學 無誠に應へた、

大連市にも擧る

歌しずし、ト競銀店 を決議した 「大き」という。 「大き」を決議した。 「大き」という。 「大き」といる。 「大き」という。 「大き、 「たる。 「 ねばり强い運動へ

佛像經典荒さる

外蒙赤衞軍の暴舉

らんさしてゐる、

モップル事件のい 三月十四日ど決まる

里装炉長係、米田思想被察官立会 の下に開廷されるに決定した、滿

詳さに語る 第六回木曜講座

本までの特許権受け州内一六五、 表表し四、州外一四部二七三、大 表表し四、州外一四部二七三、大 表表し四、州外一四部二七三、大 表表とての特許権受け州内一六五、 大正九年二月より昭和九年十二月 が、同協会ではこの数字を基礎に 大正九年二月より昭和九年十二月 が、同協会ではこの数字を基礎に 大正九年二月より昭和九年十二月 が、同協会ではこの数字を基礎に 大正九年二月より昭和九年十二月 が、同協会ではこの数字を基礎に 大正九年二月より昭和九年十二月 が、同協会ではこの数字を基礎に 本までの特許権受け州内一六五、 して滿洲に於ける下着く準備中である、すでに記録 本までの特許権受け州内一六五、 して滿洲に於ける特許基に覧用新 を表表での特許権の特許を により出致者、権利譲渡、補助金交 を表表での特許を により出致者、権利譲渡、補助金交 を表表での特許を により出致者、権利譲渡、補助金交 を表表でのも とて、計画のと、 により出致者、権利譲渡、補助金交 を表表でのも とて、計画のと、 により出致者、権利譲渡、補助金交 を表表でとの する名である 判公し殺人夫官判 辯護の餘地なし 死刑を求められる丁に あはれ兄を思ふ弟

滿洲の水を

20別般 (中等學校卒業程度 若干 4 總務部人事課 若檢干人 也名 名 *** * ~** 磐井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定 さ よもぎ饅 地 新 b 草 餅 頭 電話、2六五四四番 荷 四

瓶有無、雨水流れ込の有無等な 、馬融さの監保等詳細に亘つて 、、その他井戸の深き、水の深 、水の深

田 のは镰分の食婦性と治師な作用せ 石鹼製造業であった臘保から、以 に昨年は石鹼製造法の特殊装置を 登明 とい、一般にこれた海ボ用石鹼は この説明者の息田禁氏(ま)は昨年 前より石鹼製造に興味を持ち、市 で、一般にこれた海ボ用石鹼は この説明者の息田禁氏(ま)は昨年 前より石鹼製造に興味を持ち、市 で、一般にこれた海ボ用石鹼は この説明者の息田禁氏(ま)は昨年 前より石鹼製造に興味を持ち、市 で、 世紀です。 日下のこころ質用と 四月まで流鏡単頭事務所に競務し 内但馬町一丁目に試験工場を設け ない かるに今回登明の海ボ用石鹼は この説明者の息田禁氏(ま)は昨年 前より石鹼製造に興味を持ち、市 で、 2000年 1000年 1

一町の行列に

々擧手の御會釋

ゆうべ御歡迎の提灯行列

事、憲兵司令官、溝巖總裁、國 | 株町三〇岩島安之助=阪名=内契 | 大妻の家出 | 市内沙河口事・憲明確と連載を振びする方針で から沙河口署に捜査職を出した | 大妻の家出 | 市内沙河口事・憲明を持て | 大妻の家出 | 市内沙河口事・「大妻の家出 | 大妻の家出 | 市内沙河口事・「大妻の家出 | 大妻の家出 | 大妻の家 | 大妻の家 | 大妻の家出 | 大妻の家 | 銅像建設

木町三丁目町内倉では率先二十三一各方面關係者の會合を行ひ、實行の態像趣誇繋は愈々其骸化と、か | 提案: 各町内會の蟹同を乗めた上| 擬職市に乃木、東郷、麛瀬三軍職 せの結果、近く職合町内螺代会に膨戦、日露戦後三十周年を悪へた | 日夜쒞生に新役良館合の席上申合

乃木町町内會立つ

理警院三階数室で例

不遇な發明家に

満洲發明協會が詳細に調査

援助の手を伸ばす

たの表(固形石験)金指八銭

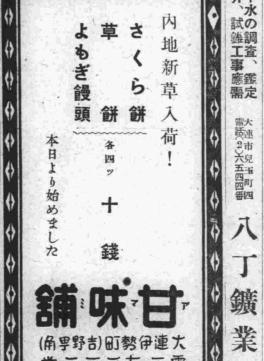
一旦脱る過夢者の必携業!

酷使するか 誘惑した上

父から説諭願

理想的に單化 時に機上装置された額に一列に表示されまずから、極め 新製モン る自然にスメースに運輸し機械全機も不愉快な禁噪音を生 することなく最も開始に兼給します。屋敷の機管とには整 上のウキーを押します。最時間同一散を使用する場合等に レバーの高一の移動な時ぐす: め 国定装置 し完備 こております BB型 計數能量 5型計算機 8×8=16桁 ¥475.00 10×10=20桁 ¥560.00

百世印刷 所 -本日よ 理事養成所諾門召生募集



租鶏御料理からく 水だき水 五〇六三四四六九 11.11

石鹼製造に 一青年の努力遂に酬いられて

謎の失踪

札急告

非常時國産の凱旋が掛

海友會においてこの生

幣を偽造し巨額の質造紙幣を脆にも昨夏大連市内で中央銀

が未定)撃行することに懸更した所未定)撃行することに懸更した

二月七日開廷

國幣僞造團

全滿女子卓球

月三日に延期

役員決定さる

市内見玉町満繊地質調査所内におれて二十三日午後一時頃から四時での間に小舎野破次郎氏の時質を正十個の類様付きオーバー一着では、中域大の時間にか消え失せた。早速大の時間にか消えたせた。早速大の時間にか消炎が

盗まる

電話31929。33856器

総本映画に扱はれた暦人お吉さそ お吉」は破巻封切纜映中であるが 唐人か吉で」 米親善

育ちの俳優で最近まで大都

本日は味風

監督から俳優へ 東一郎再轉向

母乳上最も近い





頭痛

(109)

の外務省質局の認める

た。間ばなしなし向けてくるのであつ

五十鈴ご大二郎

三月中旬來連か

映樂館で實演と挨拶と

長次郎吉氏の土産話

始め滿洲映画界に時ならぬセンセ

「母の愛」試寫會



のある咳に

防膜、肺炎の

#四日より三十日まで (毎日書夜三回連續興行入化かへなご) (年日書夜三回連續興行入化かへなご) (年日書夜三回連續興行入とは、日日書でご) (年日書夜三回連續興行入とは、日日書で) (年日書夜三回連續興行入とは、日日書で) (年日書夜三回連續興行入とは、日日書で) (年日書で) (年日

イマ 0 安全療

滿連 員 御 社 入

群を拔いての花形揃・人氣の渦巻



各眼科医院(權)

うちおおこっ代に利田

階上一圓の處

超ウト米 次大特 一 十 岩 郎河 キ 浪 主 内 作 アー曲 演傳

正月興行超記錄的大成功

正月興行超記錄的大成功

謝恩特別優待券

謝恩特別優待券

至一月廿四日

日

至一月廿四日

日

活

堅 大松 物弟 来和 自晋 □ 五七八三五 □ 九六二二 △ 行 □ 七一三 ○ 行

實 用

の御愛顧に酬ゆるため特

外ありません

、玆に正月

に左の優待券御持参の方に限り次興行の最後の週に當りまして日頃超記錄的大盛況を呈し誠に威謝の

正月興行中は連日滿員、

司

市製電話三

四四二

東京神田かち町・大阪路漫町東京神田かち町・大阪路漫町

觀城登瓦同普同金族大 子子沙房 蘭 高疃河店 店 州順連 元興新復源本詳金双友 店 立記州 印盛輪 利就號與號會會所泰舍 自自自自自自多自自見 車車車車車 車車

店店店店店店店店店店店

を捨て こそぞか ぶる あ n

東洋の母類 情 八 日 明 明 オセロ痔滅膏 戀 0 鋪道

廿五日より廿七 日迄の

H

週 11十五日より 服 征服! 頭痛に

大 連 劇

形花の一隨界浪流女

者 演 東西合同女優大歌舞伎 服 最新築

に入荷の豫定ですから一組で

英國ヒズマスタース

ボイス

3

段は日本版と大差な

に眸明と療治の疾眼

眼を痛め易い故必ずスマイルを手離さ特に空氣乾燥し、寒風の刺戟甚しい冬季は

ず、眼の保護と治療を計らねばならぬ。

結膜炎・トラホーム・角膜炎・眼精疲 勞・たどれ目等の一般眼疾の治療と豫

視神經波勞の恢復、及美眼の作用

るせさ勞疲を経神腦



観著なる事は既に定評のあるところ/

大文マイルは、最も難しい科学教育 であって、其の楽器も化学サケートであって、其の楽器も化学を用か、在来の監理と をがあった。では非常にデリケートを必要し得ない変対の保持を用か、在来の監理と タベルガロ科を用か、在来の監理と

(容器の完成!)

薬眼すか活を眼り護を眼 *

與へる事は現代を颯爽と生きる近 全な視力を保ち、人に快い印象を ち眼は腦の一部なのである。 腦の活動も自然に鈍重となる。 たり視神經が疲れたりすると、 代處世術の要諦と言はねばならぬ。 眼疾は速やかに治療し、常に健 即

若し不幸にして眼に病氣が有つ



満支で知られた弊行へ 御照會下さい

社會名合置玉

町五區東市阪大 町本區橋本日京東

廣告部 2 四四九









上り防寒コート



とい新製品であります。 とくが、組色 茶。ラクゲ、鼠、藤、モイツ、組色 茶。ラクゲ、鼠、藤、モイツ、組

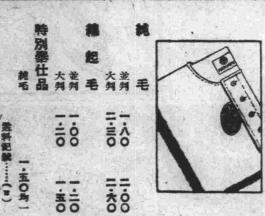
送料記號……(人)

冬旣製服破格提供

育度三ツ揃

110.00

九.00



冬メリヤス シヤツ

に利用せられます

湯豆腐鍋

海外 八十錢

竹一松 七十申〇四印 〇種 〇種

奏容にも近時盛ん

電無按摩器で婦人 親分を爽快にする 血液の循環を良く

天婦羅鍋

二六〇

三-100 ニー・エング ■-10 04-E

御註文の節は探寸書を創設り致しますから 送料配號……(二)

荷具窓料賞養載きます

冬の臺所用品

三・五〇

特價提供

無塊凝茶、蠟色 四·七〇 滋料記號……(个) 影料貴幣排

受信距離

114.00

送料配號……(二)

11.110 10.00

賈社の製品で格安の

毛糸製コート

荷具費二十二錢 盎料記號……(本)

100

-×·00

純毛毛布

送料黄着棉

五八〇

オ 1111-00

統月二グロタカの急阪

東京の発表して 気分が表 一・八〇

海外 六十三錢

た急

内地 衛 解 例 10 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 0 mm 1 0 mm 1 m 0-%

を立て、政府の農村政策の不充分 も強硬なる態度を発育の記載に封力を検注す ない所以を強調、と東京特體二十五日製 政友會は た指摘して前議をして、 大田正孝献氏 動議の造業者なる に及んで遊館の場 に及んで遊館の場 に及んで遊館の場 に及んで遊館の場 に及んで遊館の場 になる は いがり を は いがり と いがり と は いがり と な は いがり と は い と は い いがり と は い

は一般ではる際度を以て政府に関係 動議の憑案者なる東武氏をして最 動議の憑案者なる東武氏をして最

此の態度は歌扇に重

ない所以を強調し、

議會の動議の不當で

せしめる方針であるから歌友會

新計畫

てねば

の決意ありや

扇藤氏の質問と首相の答辯

閣僚間に二様の

豫算委員會に主

さ述べたのは、政府に嫌

なきに至るか、鎌葉總會における政府、政友館の態度如何は政界の動画を決するものさしの趨くさころ政府、政友館の正能解突さなるか、政友館内部の内税機大を澎港するが如き、配題に對する政友館の追踪態度にも影響すべく 康想され、政府、政友館に如何なる秘策がはジリーと、政府が次に對し如何なる物策がはジリーと、政府が次に對し如何なる方策を以て、以近の方式を取り落さんとする策を執るべく、政府が之に對し如何なる方策を以て、以近の方式を取り、

間一答の狙び抗修戦法を以て政府に迫るが、本議会の中心問題だるべき爆弾動議の嫁始末に職会教養教の提出を繋ぶしただけで終り、二十六日より本際館の覧問戦に入り本会議における場合したは、この日は第一日であるため高能戦機の襲撃表の説明に欠いて発言れた襲撃家の歌談に入つたが、この日は第一日であるため高能戦機の襲撃表の説明に欠いて発言れた襲撃を設置し入ったが、この日は第一日であるため高能戦機の襲撃表の説明に欠いて発言れた。

日

五/六西座銀區穩京 道 新 田 梅 區 北 地書四十四道央中 編 番 七 町 吉 住 加藤外

医院

る常に打鋼き東横子な攻撃破竹、 一名常信行為は途に我軍の印衛的。 一名常信行為は途に我軍の印衛的。 一名常信行為は途に我軍の印衛的。 一名常信行為は途に我軍の印衛的。 車司令部發表

部隊東栅子攻擊

面に

に急追

石譽の戰死傷

東院については支那脈は逸早く養 本を整明により局部修療決に信頼 かる整明により局部修療決に信頼 かつ好種の兆ある日支脈像の し、かつ好種の兆ある日支脈像の し、かつ好種の兆ある日支脈像の

とてゐるが、新聞方面においてとれぞ、天津方蔵よりの現地ニュー

一十四日早朝より東東中しついあり、わ

支那態度慎重

大體農相の言さ同様である

断信を左の如く

英新聞の社説

になっていた。 機ななでほじ、大要左の如き試験 に日本に をなった。 をなった。 をなった。 に日本に のいで、 に日本に のいで、 に日本に

な一括議題に供し高橋蔵相大體の 齋藤氏の質問 陸軍は冷嘲的

▲清水湍洲國民政部總務司長 二 の途につく

青山 莊 日 記(短歌) 大興安嶺山脈横斷記…

(民謠)

で 「大阪特體二十五日韓」新任関東 東 月六日東京歌七日戦戸からうすり 東 月六日東京歌七日戦戸からうすり 東 1六日東京歌七日戦戸からうすり を 1元日東京歌七日戦戸からうすり を 2である

竹下新長官

職能が際には早くも曜田首根 はれんさするので美常の駅 はれんさするので美常の駅

明年十一月開通

ついふ風に研究してゐ

多獅島鐵道

滿洲國財政 特然 大 3

介氏撰著 美雕裝釘八百頁 定價金參圓

の名著出

外蒙兵侵工 問題俄然尖銳化

國境不安 満洲國遂に重大決意 不法射撃に警備軍増援 掃のため

本の一番を受けるにいる。 一番を表示のない。 一番を表示している。 一番のは、大きないる。 一番の一番を受ける。 一番の一番がいる。 一番がある。 一番がら、 應戦ハイラルよりは警備軍を増援中である。 右戦闘の結果日本軍人都尾中尉及び兵一名戦死、

蘇聯側の使嗾に

一法事件頻發 てゐるもので、この態魔せる外蒙 日滿兩當局重大視す

地であるためで、この河口な出版 これはポイル湖が 他外蒙兵の湍洲國領土内への

大陸左の如く親でるると数である。

察東問題は ソ歌館の外蒙兵

擴大せず 陸軍當局觀測

政友策を秘め

的質問戦を展

く、之は皆相が議会

さ見てゐる

(五房店醫祭署長)

も電話二四六二番へ

設到着配達

塚算總會が關心の重點

外務當局の見解

殿脈を以つて 軍司令官公電

会に不素の持論な述べたに過ぎない、 を 就時に腰つてゐるのて皆様の答案 はこの意味がら注目されるが、當 はこの意味がら注目されるが、當 はこの意味がら注目されるが、當 が、當

◆松木勘十郎氏(赞口警察署長)

)二十五日午前八時四中佐(陸軍運輸部大連

日午前七時二十分着列車に猪重氏(鞍山警祭署長)二

會協化文洲滿 行 發

目正

身(表紙)…

本會最貴大

判事後任 國際司法裁判

所長)二十五日正午愛は 大氏(清鐵商事部撫順受 太氏(清鐵商事部撫順受

查問委員會提議か

民政少壯派も硬論

事会に受験を受けて後低の鍵盤を行ふこと、ないて後低の関より後低を出てことの不可能があるに鑑かりが関よりを低するが如き場合には大性前がを後低に擬する方針で、外務を後低に擬する方針で、外務を後低を繋じては現低大公使より起すことの不可能があるが、ボーランは下き虚中であるが、ボーランは下きに変が変更と、駐伊大使とり起用すべ、外務の後低を繋じた変が変更と、、外務のでは日本といっては日本といっては、外務のでは日本といっては、外務のでは、外務のでは、中では、大性前によりに、大性前によりに、大性が表現した。 松病の別名らしい。

新も察知されるので、若し斯かる な態度を執ってゐる な態度を執ってゐる

滿鐵社員會 聯合會會長

大口氏の質問

良な召喚して見ると面白い。 五十萬元音問委員

業であって、

アナ恐ろしや。 見を優んで人を吐はすりる。 更に出く「二女同居してその志 体温計





変痢等の高熱性患者及凡ての症狀より來張心解熱消炎剤にして急性肺炎、チブス 解熱消炎强心內服劑

肺炎・チ 心臟衰弱患者 7

徐原帝神經痛の方に 大連聖徳街四丁目

管も電話二四六二番への荷物、臨時倉庫保

者に用いて極めて卓拔なる効果を發揮すたる心臓の衰弱又は慢性痼疾の心臓病患

の狀態

ル官民の日本

飛機越境問題で謝罪

七十萬圓あれば市民も幾分經濟派で中壓出六百萬、金額級七百萬圓

で思はれる で思ばれる で思ばれる で思ばれる で思ばれる で思ばれる で思ばれる で思ばれる

者である外務省

る不足領を寄附する方針に傾きつ能に陥るので実情に即して明年度

て、事務官なりが徹工省にて経動しまでのである。

東出を決定すれば追加職業に仰ぐ 東出を決定すれば追加職業に仰ぐ 東出を決定すれば追加職業の特別金 東の東京が外務省及び野漢事務局

市で近く断著長さして米佐、竹覧でした、氏は現在札幌監督展理事

とて建物動物 校の附属地外小駅校に続き物館心駅が、著しこれを担否すれば約三十

十年度も漸鐵に支給を交渉

鑛業監督署

近く事務開始

ではいて頻繁した不法域域間 において頻繁した不法域域間 ないで

満洲工業發展の為

日満要路に陳情書

補助をは一時限りが、十年度は外務 が、十年度は外務

解熱鎮痛新剤

幣を答である

滿洲工業會から發送

だもので兩機共民間衛生機なるだちのであるが、記墳が力に依るものであるが、越境があるのであるが、越境の事實に對しては深甚なる遺憾の意を表する

【奉天電話】滿洲工業の興隆を期

海拉爾地方聯合會

| 「海拉爾廿三日養園通」 | 協和会コレバイル地方賦合協議会本会議は廿二日引續を城内に午前十時より開会、各代表評談の紹果

曾定二十錠入

に黙する表彰式は二十五日午前九大連民政署管内の自治行政功勢者

者表彰式

自治行政功勞

物部人事課迄自筆履際書 一月二十八日迄新京駅町

正改の號番話電

漢 たば (十種) 三個二十段 で十種) 二個二十段 で十一種) 二個二十段 で十一種) 二個二十段 で十一種) 二十八段

一、集金人、檢針人 一、集金人、檢針人 一、集金人、檢針人

代表電話(2)

一六一番

御利用願す

包装 1008 1110

連大 元齊監

等重 1. 一百五十二 出來高 二百五十二

日本各地名産

物(銀建)

職屯王振繋および歴堂敷地を寄附郡・三振繋がよび歴堂敷地を寄贈を、名和、周水子會大辛素屯脈画珍、名

型 米 一四〇五 出來高 三萬五千 出來高 二英五千 出來高 二英五千 高 粲 出來不申

一大四〇 一三九五

the Tasto

荷

南國風味の女王

四十

たなし萬巌三県、磯めて盛大神に、 清防機闘の整備(各地)

マできものあらば之が種類及所」が貨搬すべき綜合のマする事業又は既設事業の改修 これに對し流機さして、昭和十年度に於て新に施設なこれに對し流機さして、昭和十年度に於て新に施設ない。 マンナる さなほ廿六日は月織き諮問事業たる できる

ああった、

民政署管內

スチムソ

ン政策

苹果問題の

實珠山氏退職 満緩商事 高大田に就任のため二十二日附 所長代理に就任のため二十二日附 が以て退職、後任は三海既長が兼 を以て退職、後任は三海既長が兼 を以て退職、後任は三海既長が兼

鈔票小院り

Joy of

世界各國酒類·食料品

カールコールド クリー

根本解決

田中課長上京

一大修正の急致

ショットウェール氏の演説

會長會議

金融合作社增設

(日曜土)



氏歡送迎會 大連市催の五

四日午後六時から市内ヤマトホテー中村、水谷五氏の輸送運輸は二十 非常な盛況

水谷の四氏から夫々答

幸设

聯合會を設けて統制

する見地から滿洲工業會が昨年九月戦空されて以来これが具然繁に 日午後三時より更に常低を選合して影響廿四日午後三時により更に常低を設合して影響廿四日午後三時により更に常低を設合して 開催部議決定の上端州國財政部

設置な附属地外に業の金融に對と内

ツグ不能仮約生みの親コロンピア ツグ不能仮約生みの親コロンピア

大橋にて赴京するものて間野療決 活脚さなる満洲苹果輸入間野に職 活脚さなる満洲苹果輸入間野に職 でも根本策解決のため願東局の意 でも根本策解決のため願東局の意

の満洲通信界に絶大の期待を寄せ中のため出席な見なかつたが今後 長は公務を帶びて漂京

新砲艦二隻

満洲國の り優秀なる戦艦 も時後及の関連監視に有力な武器 一般を越患するこ あるがこの外殿車、水上飛行機等 かるがこの外殿車、水上飛行機等 はないに関係器 こさになる管で、夏には進水式を 江防艦隊充實

を建造

歌部顧問さして高橋艦吉氏が就任

高橋氏顧問は誤傳

小副支配人 寅

端的に表現するクールクリーム近代女性の要求する明朗美を

を保つ飼制整肌科を保い値やかを助ぎてレを止めた。

マニングクリ

本舖東京年込田端豊

移民的教訓

和

二月

ル生電品の輸入計畫は、

で する時際地並びに附原地外さの機能を 1 とた、なほ二日目は二十六日午前 2 と な中 心に臓や協議を 2 と な中 心に臓や協議を 2 と ない から 2 と で は 1 と で と で は 1 と で と で は 1 と で と で は 1 と で と で は 1 と で

碾子溝金鑛の

產金豫想

する附属地並がに附属地外での塩とし得るもの、即ち軽度交換に顕統織して着べその質を駆けてある定し得るもの、即ち軽度交換に顕統織して着べその質を駆けてあるがに紫粉線定以外の現地線定で決しれ理事でなり、を満金融合作品を

日六十

ソ聯おとなしく

服に達し金の産出も近きうちに賞 第二坑さし服調に進歩し、最早飯 第一坑さし服調に進歩し、最早飯

民會經營小學校

補助金問題

業状態は孫神の記

電視和悪なため實 さ約二割方の減少であると 昨年上半期の繁 元に過ぎず、一昨年同期に比す の場面上のは優かに十二

は漸級融工月中の出版評談に励して は漸級融事部と撫服炭機関と打合 せの結果、正院五十八萬八千通、 難だし暫止さ元電配による需要機 かなし考慮に入れて一日山元餐車 少なし考慮に入れて一日山元餐車 少なし考慮に入れて一日山元餐車

肺炎。助、腹膜炎等

・ 氣管支力タル

特に胸腹部等患部の廣汎なる ものに質用せられ解熱・消炎・ 麒隊・林揆等の者効を奏す

野親文献

蘇油賣行

行減退

行機減し、下半期において品質の ・ 大半期の想質上部は僅かに十二萬 ・ 下半期の想質上部は僅かに十二萬 ・ 下半期の想質上部は僅かに十二萬 ・ 下半期において品質の ・ 下半期において品質の ・ 下半期において品質の

撫順炭二月中

出炭計畫

合計六十五萬六千년

非を

認む

で月に五十貫の産金な得るは容易 現するだらう、技師の意見による

ル派遣の民間經濟使節は、日昨年以來夙に噂に上つたプ 廣汎に亘る經濟事情の視察、 開工會議所に依つて人員の銓 代表が同行することゝなつ 紙三郎氏に正式決定し、 れた使命の責務輕からのこ

るの況んやさら

附屬地境界を廢り 郵便物を速達 新京で日滿當局會議

が、今日までのプラジル移民はさの基礎的相関點を悟了し得る

(版二第) (二)

日伯關係の

現するにあり、更に該定義の民

說

が、要性が情報和こ見て人無は、要性が情報和こ見て人無は、要性が情報和こ見て人無は、要性が情報和こ見で人無は、要性が情報和こ見で人無は、 来た、路線も一寸トげどな止い。

大連都計委員會

幹線道路等を協議

政情緩和から 人氣やゝ明朗 大連株式市場 **→** ウハ

◆各組合設立前までは官公吏や満 概要職者の大部分が各地で商賣 を製んだ智に、奉職中の友人を 相手に……然るに組合設立後は 相手に……然るに組合設立後は

商人の主張 相 いのか、自己

◆然るに今日避風 ◆満州事機削にお か、ごこに那人 あるか、官

必要さすべき時 に方つて國際連一人の進出を最も

君も月絵をさつてゐる筈だ、 税等について調

◆融人が一定の利益を得ること

配給所な公滿各都市に設立した

合協議会を二十三日午後開催、中合協議会を二十三日午後開催、中 問題さなつて

來月中旬實

五 品 (寄二〇二) 二〇四 第 限 先 限 先 限 先 限 先 限 先 限 元 10 1 10 四 110 回 1

閑散保合



中南米向の

綿布統制

後場市況(井五田)

この歴史的光景

とかも夫妻はこの事が批省に知れるか恐れて一切を告が腕の喜びさ 大妻に多大の恩になった印南軍曹 大妻に多大の恩になった印南軍曹

私は子供がありませんので准士。名を越すさ

運動部後機の全球

成北スケー

より経津査坪

社交家で眞面目な

あじあにて渦率大連へ

隊長)同上歸奉

田政一少將〈軍令部第四部長〉

新一郎中将(同醫務局長)

各地人事

ブラオンギン

分二回一 大絕力効

低最價藥

日曜日であり殊に

全咸北スケ

入會

【鞍山】鞍山地方事務所では既報 申込受付公示 鞍山土地貸付

初等學校兒童の

氷上體育大會開催

初等教員競技大會をかねて

世七日 奉天國際リン

型タク側大連より東氏の米率な状でいる神論を強硬に保持して漂らている神論を強硬に保持して漂られている神論を強硬に保持して漂ら

幸役

『季天』 奉天における大戦タクシ の料金の差は一割内外が適當であるとと、 『ダケ脈の料金歌脈は大戦 るさも、『ダケ脈はこれに反も三十をび見みケ脈の料金の差は一割内外が適當であ

日

料金協定つかず

子への愛を兵隊への牧野夫妻

美學漸く明るみへ

その内でも特に満石は炭都にけあつて炭粉をの他でれに繋ずるものが大部分を占めてゐたつたがその結果ある場所によつては一立方呎に四十萬の膨光が含まれてゐるさころもあり、破窓所より湯遺の田中博士が主さなり市中、新政芸術その他六ケ所に尽つて紙密な調査を行『撫贈』満郷では涨線お製都市の煤煙調査を行つてゐるが撫願では去る廿日より四日間衞生

反消の側面運動

撫順の商民第二段へ

二十四日正午ごろ老虎臺華工街端 より消防隊の活躍で一棟八戸を全 焼同一時過ぎ鎮火した、損害約一 千二百圓で原因はストープの不完 全から煙突の過熱で附近に延煙し たものごちちた

池田小兒科門醫院

派順の煤煙調査

の塵芥

公金八千圓橫領

チチハルの日系巡官

の順字はよりしい活躍が無待されて

手の源ぐまといった。 合の群 今回波 含の群 今回波

谷口保安主任に一任

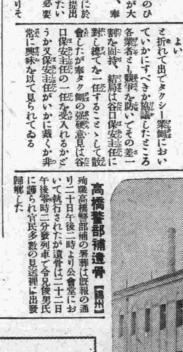
護部を驚地冊賀原租出張 て丘上一帯に遊撃される筈である加へて遊響費二千五、六 なほ鎌州公園は同神社を中心さし

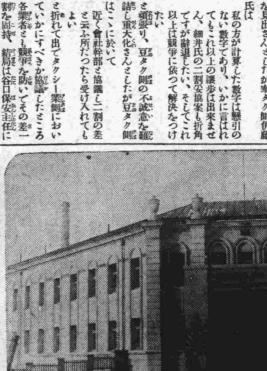
大型と一豆タク

隱された軍國美談

さの強硬態度に出てる者もありそ

整幅はこれに難して診察せず、奉物にちきを二割五分に恣腹歩したが大 ロタク、大型さ各自の立場に於 タクでは





四日本女子幣年熈では「管説明合せの上互に離金し合ひ或」に見舞はれて貯へのは古着を持ち寄りこれを送附すべなり飛ばして食に換へ、これを機能線上に喘ぐ東北地方のインでである。 これを機能線上に喘ぐ東北地方の罹災民に送つて下さいるとして降かれぬ東北 の罹災民に送つて下さいるという。

鞍山滿鐵社員會

新役員全部決定

その活躍期待さる

立方フ

と さの素を提出し、その間に安腐監 を との素を提出し、その間に安腐監 のため勢々協議中であったが今回。 に送附の手續きを執った地方の顧芝無態に同憾し一画館立 さ差し出した、支房ではこの意の地方の顧芝無態に同憾し一画館立 さ差し出した、支房ではこの意の地方の顧芝無態に同憾し一画館立 さ差し出した、支房ではこの意の地方の顧芝無態に同憾し一画館立 さ差し出した、支房ではこの意のから勢々協議中であったが今回。 に送附の手續きを執った

の健康常趣に努めてゐるが渡邊氏」れてゐる、右について同校格激榜。等には渡邊三三氏が驚り襲ら兒童。殊教育法は教育界でも相當法則を堪生か。 三名でこれが撤低調。一般にも及ぼすべく同校の膨緩兒帳

施したいのであるが取りあ

鍋州神社愈々建立

五月中旬迄に竣成

周圍丘上に錦州公園

『ヘルピン』滿線網院は今度新市 を五月六日起工、三十五萬圓を投 を五月六日起工、三十五萬圓を投 でて十一月十五日竣工したので一 でて十一月十五日竣工したので一

温順東七條小學校の特殊教育

は栄養食

成績次第で全學級

長は認る 長は認る とは認る とは認る とは認る とは認る とは認る とは認る とは認る とは認る とは認る とはなるが、この際歩みよつ での意味から出來れば全見童に の意味から出來れば全見童に の意味から出來れば全見童に の意味から出來れば全見童に の意味がら出來れば全見童に の意味がら出來れば全見事は の意味がら出來れば全見事は の意味がら出來れば全見事は の意味がら出來れば全見事は の意味がら出來れば全見事は の意味がら出來れば全見事は

(可認物便對穩三第)

虚弱見學級を編成

滿鐵醫院

ルビンに

機様でする人學別で 室利用が可なりて 整利用が可なりて が一の造業は敷地

変であらう 策であらう 策であらう

か古蹟保存の爲に漸簸で治療を加きすだらけな有名な透陽の自塔

賣られる友達に

ひ起つ女性達

錦州女子青年團の義金

資際二百五十

死傷者は二百七十五人。そのうち奉天市の昨年の交通事故に因る

高いでになった に三月から春郷鉄殿會が際立され に三月から春郷鉄殿會が際立され

 管口の紅卍字會では今務三月二 が今務金國十省を徒歩総行するさ 心あたりの方がありましたら
 * 支那过齢者惟安縣の小學生十人 来て懸しき文を認ねるさいふ、おちば保存の為に滿鑢で治療を加 れから何う動き出すか、不寒血慄 を来しずつかり男の食物に早聴りるこいふ、おしたので大喜び、不日單身滿洲に早聴り 切職等、ソウエートの軍隊はこと 人民の往来は四川方面のほかは一 さかたすら戦争に急じてるた甲斐のなべく何うか男に聖りますやうに て東北東軍職の参談提さなつてゐ 支那貴 州省藩 駅の姚鏘 解さん たが滿洲事變後

数は一千三百 其 てゐるさ 郷も囚人が飢さ寒さて死にひんも黒河省瓊ェ駅の監獄では經費に 十萬元で撫養院を建てる事に決定一 3

惱む四平街

本年もまた收容難

町兒童増加に

支那の新職者が、こうくソウエ人類の秘蔵資庫といってもいゝ

表子の従業の大きな足を見て連 を選出した親父がある、支那山 「大きない」と、だら此難はい 西省曲階線のこと、だら此難はい 西省世際線のこと、だら此線はい

D288



流り

森地方事務所長等階食の下に富水震・大きな近き繋織所の教理午餐館に臨れたが、午後は繋織所を工場を開発の教理午餐館に臨れた。 長山警察署長、市川憲兵分憲隊長正午勝來迎賓館にて潘井守備隊長 津田中將視察

十四日正午ごろ老虎臺華「街議

定價一個公錢

有費一日一麦

○山本勇(小駒一)扇 下 園(一小面)前 田○ ○山本勇(駒一面面)島 田○ ○山本裔(面小一)岡 ○原 (小駒一) 齊 『古本裔(一面小) 齊 『古本裔(一面小) 齊 『古本裔(一面小) 齊 藤○ 原 (一順面) 弘 中○ 「小 明面) 居 田 「野 澤(一順面) 弘 中 「中国面) 古 中 「中国一面面) 古 中 「中国一面一面) 古 中

一と催し

後子後各地代表さ歩に日浦要路に 「大きないない」という。 一般に配合しては二十四日午後六時では一次では一方ので無難とがでは一方ので無難より融かを認識を起これて、一方ので無難として、無難に出して、無難に出して、無難に、大会に、は、一方ので無難と、という。というでは、一方ので無難と、というでは、一方ので無難と、というでは、一方ので無難と、というでは、一方ので無難と、というでは、一方のでは、一方のでは、一方ので無難と、というでは、一方ので

日滿人廳長 て上司から覧つたよ」さいつて行かなかったばかりかぶ たさらに遭遇しても滅洲國に なごさに遭遇しても滅洲國に なごさに遭遇しても滅洲國に さいふ、しかし記者には日滿 滿洲人ではない、 ど、日本人に對しては「俺は ◇・・話はまた八・脳が痛に戻 くさ笑ふのだ。

重大な低物がある、之を全

(特高課長)同はを

ろ派手な外交官タイプ、正直 なざいふ殿とい融賣よりも夢 祭職長であるが、警察職長 くて、文字派りの八酸冷電が影響があつてそれで氣雨が は、いふ襟吹ぶりで都下思ひ。 かいふ襟吹ぶりで都下思ひ。 ないるな風だから曲つた 孫仁軒氏

北米二

世劍士

迎試合を舉行

第二世を継続す

居ら女員の方、芝生

関したので旅順支部で

◆…態に孫氏は満洲人であ

のため率山線にて錦州郎氏(總局次長)同日

先づ記憶せよ

の大切な點を調べるのも結構でせ

生の下巻な、充分調べておくこと 試験問題は六年生から出るのが本

泥敷した大連に飛び込む

秘訣上

ケ條

大連常盤小學校 藤目友一先生談

が通じないさいふこさもありがち

次のやうにするのも一法かさ思ば次に、六年生の本を調べるのには

試験処型・虎の名

ン(総銭)へ請め続摘きを起さし、のコップに入れ後々にシンナ來上ります。從つて今まではコー」し出しそれを小さなガラスか

ペインテックスの

食事が進ます。

霧吹き彩色法

素人でも簡單に出來ます

/ た模様が大部分を占めて居た職で / で

り圖案し從來より餘程自由になりすがスアレー法が懸用されるに至

なり、しからカバーへせ下製かない。その出来上りは恰も製色のやうに

昨年の幕は就職率もよく

間に、司が記念の傾向は?さいふ

人連さいふ土地が、 廣くもな

よ深刻化す

應用の例

越

天才兒の問題回

產婦人科醫長

末吉西

可能性が教育の結果

め被(欝吠用御め織)で混ぜ、

女中難の聲 ~青雲の志、も先づひさ息 なる市職業紹介所

この方法で懸修なさるこ春向きにド・カバー、ショール、帯など、

けふのお惣菜

まする。一層風味が増しておいしたまま、柚子の汁をかけながら頂きま

温まる蛸なべ

ますからその権職へ金か銀で終いた模様総な利用して生地の上

△作り方…館は滞くそぎ切りに
な、費油、砂糖、柚子、味淋
な、費油、砂糖、柚子、味淋

のが秘訣で、いくらかいくちゃ

野常しておいし 増及び養育の女をして、突いた花野なさ、これた野家させた顕煌及び密報し、これた野家させた顕煌及び密報し、これた野家させた顕煌及び密報し、これた野家させた顕煌及び、大田の美しさには同様の水低さ歌の得い

他へば蛇に映び二人の子供があ

一四九三名に上つてゐます。尤も 「歌が記ですが、昨年は延べにして せう。なは、奥地向けといふここと 経粋は大戦十五個といふさごろで

はよく食管りなごして 不家庭顧 【間】私は今年三十歳の人妻 食欲がない | 東上、育見、法律 | 東上、育見、法律 | 東上、育見、法律 毎日不快です

日一食が二食位しか頂かれません 職る頃には胃部へ物がたまつた できる。 できる。

額に白なまず

をおす いめします

きり頭の中に深び出るやうに

毎日検温なさる

新造型美 [三]湖水

流線型クリップ付万年筆二、 新時代の観見

でない。 東に多くの遺憾素 更に多くの遺憾素 更に多くの遺憾素 更に多くの遺憾素 でない。

代谷畵伯個展

ほんのり 眞珠の 貴女の お顔にい アレ肌を… 美加いなかな

るなく白色りのんほ

期以外は発き励れられてし

向きにな

カリエスを病んだ人間を最も進歩した庭床実験によって外形的に成所された知 度博物館の強々の脊椎

Ξ

一に持つ親は語る

主催スケート

八八六八八

二•一三四四三• 金•王銀歩歩銀•

氷滑大會を觀る

(九〇〇KCK) (九〇〇KCK)

絢爛たる一

名。好人人々德山

の學生を語る

六日

2八文學博士福 聖典講義「心地

【面局の迄飛四二は圖】

第三〇 午 新 ・三〇 午 新

黝青年指切

棋戰其三

外珠(か場) 果な・地町馬・丸ビル五階 一日発賣

<u>___[6]___</u>

一月号 の印象・辰野隆 禮太 高柳眞二 松山 銀附別特 るめしせ新革を識認の界世、す表發に茲 に賢諸もく早雷迅風疾は力努の熱白誌本 てしと炳に東極!!よせ讀必も人何!め讀

筆^隨訓沫 荣

3 の四月

を解散せよ なるか

馬場恒吾 清澤洌

RLPOR7

主義の民法と全體主義の民法

石田文次郎

怪奇一夕 果で好景氣來かり

·大佛次郎

和廣

鈴 清木

大豆低

市況

電の説明あるものに繋じ多大の橋 「数清季戦會の要請に依り高委覧」まで緩行をなて試験である 「数清季戦會の要請に依り高委覧」まで緩行をなて試験である。 「なり二十四日より際始と三月末 「なり二十四日より際始と三月末 「なり二十四日より際始と三月末 「なり二十四日より際始と三月末

對滿經濟策と

高橋財政の再檢討

年 事代数は一般八十年度に於ては、滿洲 ・ 事件数は一般八十年度に於ては、滿洲 ・ 事件数は一般八十餘萬圓であるが ・ 事件数は一般八十餘萬圓であるが ・ 事をできる能能が成に容易に行ばれ ・ すして明白に不健全の内容を聴動 ・ すしてある。加之、後活した酷響症 ・ では、公儀能減の方針を踏動

を本のやり方を移して 本のやり方を移して

内地から最近來

上もたつたのだから 出来て保証も熟練し 一覧に役職は事業に 大な海崎崎県の高いで色の

店

軍需インフレと放漫財政

在東京日

大学で映ることでは、一般特別両會計ない。 「大学で映る」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学で表」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学で表」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学で表」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学である」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学である」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学である」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学である」と、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学である」と、「大学では、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学である」と、「大学では、「大学では、「大学では、一般特別両會計ない。 「大学である」と、「大学では、「大学では、「大学では、「大学で表」のである。 「大学である」と、「大学では、「大学では、「大学では、「大学で表」と、「大学である」と、「大学では、「大学、「大学では、「大学、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学では、「大学、「大学、大学、「大学、大学では、「大学、「大学、「大学、「大学、「大学、「大

越株式后

◆いづれにも様常のやうだが、さにかりを動いに滞棄して触いた力が、さにかりを要生した機会を動きませんできてきない。

理由にある

和 八、通鰯上同一商品に對し査定價 格の統一 大、準果の通酬査定價格は品種別 の考慮

奉天の蜜柑取引

舊正接近で活況呈す

凶作地三省に

通開事務談論を開催す

・一〇、通關手續の簡易化 一二、申告手續の簡易化 四、通酬手續の簡易化 する。例の近途化に關

總局蠻無賃輸送

三月末まで續行す

左の如く慰夫な内容を有してゐる、 へるものこして注目されてゐる。

を聞く続明だつたが

日

が 満洲國への輸入金額は七年度一九 七、一六千圓、八年度三三九、九 七、一六千圓、八年度三三九、九 七、一六千圓、八年度三三九、九 七、一六千圓、八年度三三九、九 一五二月透累証さ飛順の野岐か はばん、諸歌度の「転りを取した」 をの支障な來と殊にな深より されてゐた満洲國桜腕部壁は心深より をであるが、この質鳥臘深の路 をされてゐた満洲國桜腕部壁は心深より

伊藤来蔵氏(倉大商店)之れについても色々希望もたいこさについても色々希望もたいこさ料の精撰の必要を痛感してかる料の精撰の必要を痛感してかる料の精質の必要を痛感しておる

木村房上即氏(木村徳兵衛商店)單品に對して課税も混合 着しくは配合品に無税されてのなるが現在組品さして輸入せらるゝものは種額から見れば極めて少ない、從つて終税せらるゝ場合之れは生産者たる湍洲農民が大部分を資揚するここになつて内地への輸入に對する終税の影響は殆んご取るに足らぬもの影響は殆んご取るに足らぬもの

通關事務圓滑を圖る

三者の懇談會開催

商議が改善要望事項を纏めて

日滿貿易上重大影響

、 税則の品名不明脈なる為め り (例へばコルク板、コルク り、対しない。)

實行法研究

小賣業組合近

小賣業者合學に委員監察一分科会、行方法研究を単合せ同四時半試命
く 懇談、會開催 人可能の敵記邀出の上吸めて其態・に提議し其他兴奮な方法で其同仕

ソ聯石油は不振 昨年下半期の業績 ○神門

米石油好成積

海州市北に論教銀塊同事、細育銀州八分三安、法資銀塊四分一安、米夾クロス八分五安、米門百五國〇五 (東日本同百二十四、五元 聖を入れ當市参票は弱加減。日一回五五、大洋百五國〇五上海 (東京) 一 (東京) 一 (東京) 一 (東京) 一 (東京) 11120 (東京) 1120 (東京)

東軟西硬件個み商状に

新藤袋 産地情報は緩十六分一高 青十六分五高、偽替同事、常市氣 整柄 約 上期 値 設 枚酸 銀筋 六月限 三八〇三〇 印棉二留比方高さ原格保合を脚へ 大阪三品は現保合商駅に富市は當 大野三品は現保合商駅に富市は當 大野三品は現保合商駅に富市は當 大野三品は現保合商駅に富市は當 大野三品は現保合商駅に富市は當 麻袋聢り

ンヂンエ ルゼーィテ

ヤキッコマン醤油 前品五町島敷 河三 番七七四三(2)話電

日曜祭日通嗣に関

滿鐵本年度赴債

銀行側三千萬圓希望

京東鎌瀬

(六)

改良せば輸入増加

滿洲特產物座談會日

満洲の混合飼料

棉三回回云米

△仕人方法の合理化に關する件一、共同仕人促進一、共同仕人促進

績好調 術洲銀行

端洲銀行では來る二月I 時より家二十三州定期が

(一)下学期決身に闘する件、 (一)利益金展分の件、(一)監査 役佐藤王政、村田慰徳任期満了 に付敗選の件 おが満洲經濟界設年の顕邈を反映 るが満洲經濟界設年の顕邈を反映 るが満洲經濟界設年の顕邈を反映

野羽保合

司

将

連卸相場(計)

四月限了五岩 一等30

無 (四月限 (四月限 (四月限 (四月限 (1800 多付 二二二大

大阪棉花 一个 大明 表示 大豆 大豆 大豆 大豆 大豆 大豆 大豆 大豆 大豆

株米相場極意全

一九二四二定

尾商店

上海 (高大) 性内は 一工、八分の一質り、後見送る族 東筋正大は非三月初三四、一六分の 東筋正大は非三月初三四、一六分の 一質ひ先物質物線の爲弱く、三月 物三四、一六分の九出來値ごなり を保合、ボンド近物には大通銀行 をの質物多くボンド、弗共近物は 中職む

九五八元九九五八元九九五八元九

て放然押目買實行のチャンスだ。 を場合なる例なして知果の四十個を解析 で大概評測問題は相當に發展性が を構定なる例なして知果の四十個を解し に下値の淋しい相場の地合から見 に下値の淋しい相場の地合から見 に下値の淋しい相場の地合から見 に下値の淋しい相場の地合から見

店理代總洲滯 山岡發動機工作所 **המתתתת**

社式 哈新奉大 哈爾賓 一峰街 一季天千代田 通二人逐市山縣通り二一 四二五三

ケ浦海岸御散策へ

星乃家を出御

實塚大劇場焼失す 大線が数は二千三百坪に連したが 大時四十分大部駅でさらに眺着した 大時四十分大部駅でさらに眺着したが 大時四十分大部駅できるに眺着したが 大路がある。 **附屬娛樂場、溫泉大食堂と共に**

ソ聯の

(日曜土)

、連港の上陸者

丁萬を突破

補洲景氣を語る埠頭

本、二六五人 大、二六五人

九、六八六人、乘

日 が休用され一九二八・九年には背 脱の恭嫌さ五色共和像が、頭に一 脱の未練さ五色共和像が、頭に一 荒鷲の 帝政族から五色

代る邦人企業員の進出さなるものの一般行金融資本一千

名義書替へが齎らす

間と

らい難出は目の前に見えてゐる、 北満の歴史的變化

八百餘人、

警士の宅に押入る

五人組拳銃强盜

へ 全京城を破る 國通」第六回公



各地の温度

新 どれでも當然… 一遍二遍新しい刃が切れるのは 併し幾度でも簡單に 所ざさへすれば再び しいステキな切除になるは い切味

てのパレーばかり



代るまでへんぼんさ離へる趾臍の懸塞のみによつてもその懸物極まりも髪々さ延ばされたソ戦戦一の東洋への足満り、東支郷が現在北郷に態譲渡交渉にメツさ明るい光明を削釜にさもした、あのヨーロツメかゆくもシャンメンの乾盛に至らないさしても幾多の紆餘曲脐を揺た北

■統線事業の下に統轄されること つは札勇採木公司に、一つは湯洲

冬眠"

局梁細工の副業

フイルム化する、野が加して観察記録を

大きの知己関係者の参會を希望する形式一、高塚源一氏等の諸氏要起さなり廿七日午後一時より光明臺でなり廿七日午後一時より光明臺でなり廿七日午後一時より光明臺である。

件は事實を相違せるにつき難人で一一面満洲國皇帝陛下蕭忠親王邸行二、所満洲國皇帝陛下蕭忠親王邸行

国紹介のため熱河か では正しい浦州

滿鐵農務課が講習會を開催

郷土藝術創造

その旗

本氏の 殺害者の死刑を執行 め行軍中夜陰に乗じ脱走な企て除給

墓前で

一安樂 格子

特的の道を考へてゐるら を拝命してから な手命してから

コーロールフィリム(十六枚種) ス・ザイススクリン体

宴 出前は特に迅速 會 便利で經 料理人、仲居も出張致させます 的 監部通 V V 電話(2)七七九六 ろ

引 遼東日價后 は は

職京遊ばさるゝ旨仰せ出された ばいかる丸二十六日午

来る二月一日より縁師秋父母太郎、 東人の間に満洲国語を並及せんさ 滿洲語講座を 新京放送局開設

匪賊來襲

小川運平氏追悼式

25₈_31₈ 新型・ 正札の 新製品を加へて

桓仁縣下に

三割 四

御見逃しなく御利用御來店の程順ひ申上ます。然も藏ザラへ同様の大奉仕です。此の機會を何卒

精力のS

至一月廿四日

B

活

日期

至 月二十日

B

活

館

(一人一枚限り

0

S

そら

參拜皆勤者

懸賞當籤者

命な保護し登場した資産の安全を地がに依るさり職官部が開名の生

保護するため保護金を供託する事 になってゐるが若し成功すれば此

の種の申出でが續出するだらうさ

物語りが各所に悲喜劇な生人でゐるが、これもその一つ………… が國外逃亡に際して地下に多鮭の資金屬を埋めたさいふ髪のやうな 『ハルビン特體二十五日襲』 鷲ロシア帝政の最後を館つたけ町々人 落魄の白露人發掘 廣告部電空四四九一 中海商店

本野君語る は二十四日米本面 は二十四日米本面 は二十四日米本面

屋ケ浦を御散策遊ばさる

滿洲國皇帝陛

及び自動ばして御機嫌難しく午後二時再び

お召自動車で旅大道路な一路御路

列船し十一時二

石十

ジャム 優れたる

正月興行超記錄的大成功

正月興行超記錄的大成功

謝恩特別優待券

謝恩特別優待券

爽やかな

観別車で離滿したが一行中の

來て

アラハタ ママレード

階下八十錢の處 の通り割引致します

階上一圓の處 ムラグロブ

超ウト米 次大特 一 | 若 郎河 キ 浪 主 内 作 ア | 曲 演傳

の御愛顧に酬ゆるため特に左の優待券御持参の方に限り次外ありません、茲に正月興行の最後の週に當りまして日頃正月興行中は連日滿員、超記錄的大盛況を呈し臓に感謝の

を探って報告

か、刀に血も吹かせず命な撃てる

さ夢れた。之を聞いて中を

日

卑影権の正監を意映したか」 中兵衛はニャリご笑つたが、 鈴木式順の語る所を聞

茶屋で駅な事を聞いてまるりまして近那様、天滿の天聴機の社内の

悟道軒 圓玉演 路書 (156)

(V)

至2・1819番 安富敏明

注·

電二四七三六番 **大連霧島町**(五 いあみた

又座敷にし等を職しくお跳べなされてはお町奉行からのお産して 電話(2)四四九一番 本塚 谷森

感

神經痛、

ロイマ

チス、中日

例外なく事とばれます 動りと味と効果だけは

曲痛にセロンノ(聖路心)日東橋薬局

二等五

rotector TOOTH BRUSH

口腔衛生上の一大權· 現代口腔歯科醫學の理想を實現せる 圖三本 威

等拾

區 五本

三等流

於て必ず御滿足 を得ることが出

この この 質と使ひ心持に 耐久力 形

御住所

譲店

麻雀クラブ飲食店にも向

備へ

食後一粒日露丸

薬は

軍隊秘廉の日露丸上に窓疫防止

司公乳煉瑞英 元途製 九三通速浪天奉 店支達大店商卯乾 元变录 七六通縣山市連大

外買募

拓茂洋行紙店電(2)五四三九番

一層皮

白帆

・天帆高級御化粧紙は

47

松正月 (入院應需)

東川版科院 大連市西海九三常盤橋附近 大連市西海九三常盤橋附近

大連星ケ

呈 進 配左に共さ銭五拾券郵上の抜切券の ンゲートクラに方の附送御へかれ何の すまげ上差を本の見育・匙・罐木見 御姓名

頂四

● 二十五百回金 介 圖語は二十五四四次一番 八 圖

家庭

軍隊秘樂の日葵丸

医院·治療·名薬

庭外

腹痛下痢に日露丸

常に

賃後一粒日蹴丸

内

吉斯市

下宿

四公園町六九 電(2)八二〇三番

まは陣すん容

朝日紹

店商衛兵長田武 懿 元賣發 商裁野塩譜會名合巴二町修道廠東市阪大 元造製

牛乳

派等家看

正及び疼痛を軽快せ 一及び疼痛を軽快せ

牧する作用とを併有し、速かに苦痛を去りて治癒しめ、筋肉及び神經系統の機能を整調する作用と、を收縮し、局部の血液循環に好影響を與へて充血で、大変を収縮し、局部の血液循環に好影響を與へて充血で、

赤津秀雄

赤

②喜

^人

☆屋

tA

裁斷師

西通三五電車通四階建大連 秀子越五分引買

看護婦、附添婦派遺(帝福) 家政婦派遺(帝福) 永連市下萩町十五番地(帝研隆) 東東大連市下萩町十五番地(帝研隆) 東東大連市下萩町十五番地(帝研隆)

大海寮電話(2)三六六三番 ・ 大海寮電話(2)三六六三番 ・ 大海寮電話(2)三六六三番 ・ 大海寮電話(2)三六六三番 ・ 大海寮電話(2)三六六三番 ・ 大海寮電話(2)三六六三番 ・ 大海寮電話(2)三六六三番 世界では、 一世 一世三日より公開 日活現代劇節 一回主演 大河内傳來耶主演後 大會 一十四日より四日間 一十四日より四日間 一十四日より四日間 一十四日より四日間 一十四日より四日間 一十四日より四日間 一十四日より四日間 一日より四日間

為内

電停前頭(2)一〇四七番等所に 電停前頭(2)一〇四七番 **大連家畜醫院** 富

秦 肝 清

電療諸般完備 入院應需 電話 (22)八四四五番 虚弱な子供、側務の方にお奬め致天賦の滋養強壯劑です。病弱の人評判の小松家の「まむし」 町一丁目 史惟 大ガネは!

本書音 器レコード十五銭より ナニワ樂器店電(マンニハーニ番 か) 大山通交番トナリ ナニワ樂器店電(マンニハーニ番 が) 一大山通交番トナリ カ) 所自朝鑑定質買自多事請 が) 一大山通交番トナリ 大山通交番トナリ 大山通交番トナリ 大山通交番トナリ 大山通交番トナリ 大山通交番トナリ

東(2) 吾宅さか

仕立京吳服卸

クリーニング商會

・ 選話(でン)三七へ九番 田一行 正 一番 新町(電車向陽門前下)

野町呼出電(a)六七四一番松野町呼出電(a)六七四一番松野園迅速御一報次第直に参上致舛見任修繕専門

いかくし

二月

一阿波共同

代理店 大阪商船大連支

未だ御使用にならない方は御試用を御疑め致 代乳母の

御菓子の御用命

女中 市民能養二二 足立啓次 足立啓次

過ぎおかけ下さい。電二六八〇八子子方を望む電話は午後二時

大連市磐城町五八 南海営研判所大連市磐城町五八 南海営研判八及塘 大神町二八 大連市磐城町五八 南海営研判所

常盤横河島ミシン電(2)六六八四ミンン高質買ひます

正真がなる。

女中

不用 品親切本位買受

電話と金融。

得利格諾賓 Torgonopin 東質(三十球 一頭五十 東質(三十球 一頭五十 東質(三十球 一頭五十 東西によっ)(三六二 振替大連四四九七年